

国道 497 号

(西九州自動車道)

唐津伊万里道路

平成 25 年 10 月 30 日

国土交通省 九州地方整備局

目 次

1. 事業の概要	道路-6- 1
(1) 西九州自動車道の概要及び整備効果	道路-6- 1
(2) 唐津伊万里道路の概要	道路-6- 5
2. 事業の必要性	道路-6- 6
(1) 事業を巡る社会情勢等の変化	道路-6- 6
(2) 事業の効果・必要性	道路-6-13
(3) 事業の投資効果	道路-6-23
(4) 事業の進捗状況	道路-6-24
3. 事業進捗の見込み	道路-6-26
(1) 今後の事業の見通し	道路-6-26
(2) 地域の協力体制	道路-6-26
(3) 環境・景観への取り組み状況	道路-6-29
4. 事業費の変動要因	道路-6-30
5. コスト縮減や代替案立案等	道路-6-31
6. 対応方針（原案）	道路-6-31
巻末資料	道路-6-32

1. 事業の概要

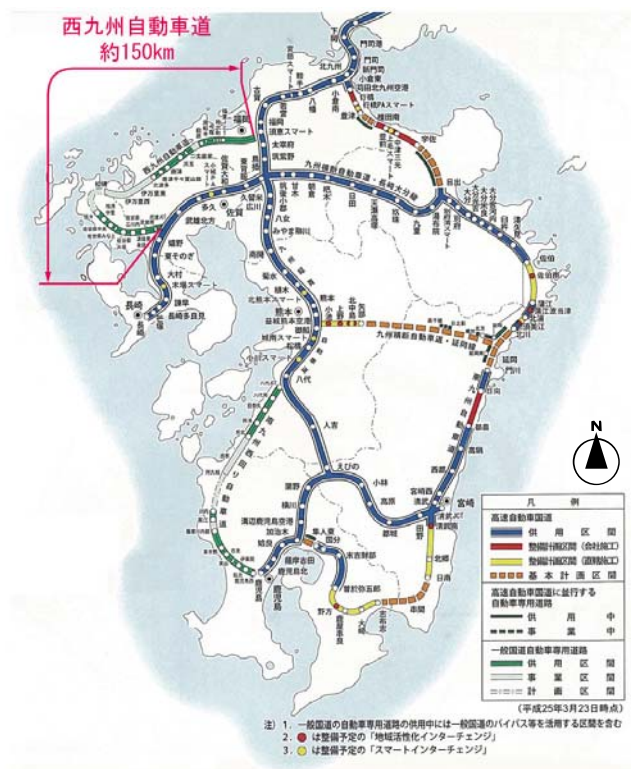
(1) 西九州自動車道の概要及び整備効果

1) 西九州自動車道の概要

西九州自動車道は高規格幹線道路網の一環として計画された道路であり、一般国道の自動車専用道路として整備され、九州北西部の地域経済の活性化、高速定時性の確保に大きく寄与するものである。

本道路は福岡市を起点として、唐津市、伊万里市、松浦市、佐世保市を經由して武雄市に至る延長約150kmの自動車専用道路である。

福岡市及び武雄市の両方向から整備を進めてきており、現在までに福重JCTから前原IC（福岡前原道路）を4車線で、二丈鹿家IC～北波多IC（唐津道路・唐津伊万里道路の一部区間）、佐々IC～武雄JCT（武雄佐世保道路・佐世保道路・佐々佐世保道路）を暫定2車線で開通している。



▲ 九州の高規格幹線道路網図



▲ 路線概要図（西九州自動車道）

2) 事業の効果・必要性

効果1：地域間の交流連携の支援

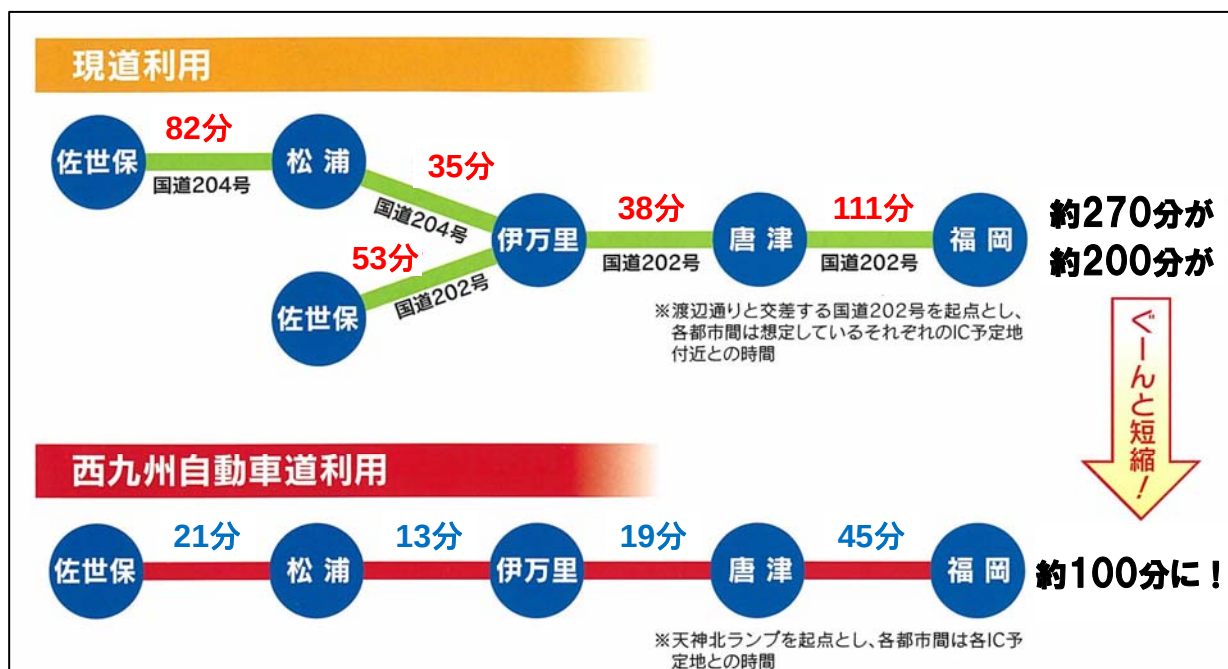
伊万里松浦道路を含む西九州自動車道（L＝約150km）の整備により各都市間の所要時間が短縮される。

現状では、西九州自動車道沿線の唐津市、伊万里市、松浦市および佐世保市の都市間の所要時間は30分以上、福岡市～佐世保市間の所要時間は約3時間半（約4時間半）を要している。

今後の西九州自動車道の整備により、福岡市～佐世保市間の所要時間は現況の約3時間半（約4時間半）が約100分へと短縮され、地域間の交流連携を支援する。



▲ 西九州自動車道の沿線地域



資料：西九州自動車道【佐賀県版】パンフレット

▲ 所要時間の変化

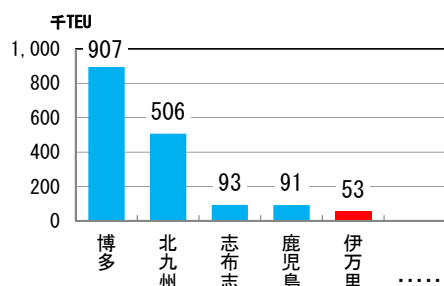
効果 2：物流の効率化支援

西九州自動車道沿線には、特定重要港湾「博多港」および重要港湾「唐津港・伊万里港・佐世保港」が存在し、海外との物流の玄関口となる拠点港湾が連なっている。

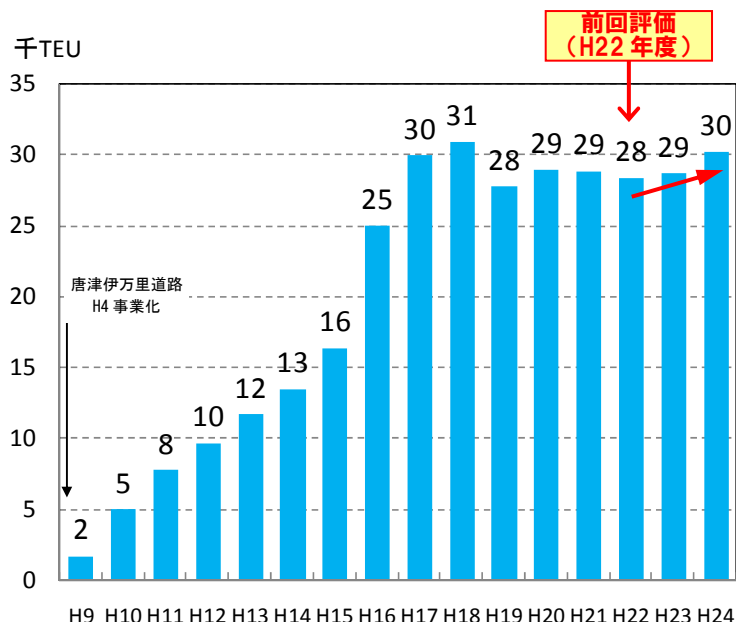
伊万里港のコンテナ取扱貨物量は、前回評価時（H22）以降増加傾向にあり、平成 24 年ではコンテナ取扱量（空コン含む）が九州で 5 位となっている。

港湾で陸揚げされた貨物は、県内のみならず、西九州自動車道沿線方向に搬出されている。

特に、唐津港・伊万里港搬出量の約 4 割は、西九州自動車道沿線への搬出となり、西九州自動車道の整備により、これらの広域的な物流を支援することが期待される。



資料：H24:国土交通省港湾局資料

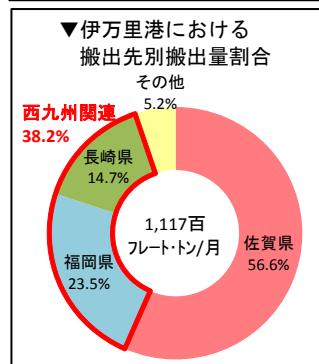
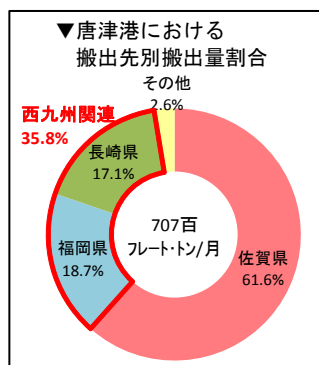


注) 実入りコンテナ：
貨物を積載した状態のコンテナ

資料：H9～H24:伊万里港統計年報

▲ 九州内港湾別コンテナ取扱貨物量順位

▲ 伊万里港コンテナ取扱貨物量（実入り）の推移



単位：百フレート・トン/1ヶ月

資料：平成 17 年陸上出入貨物調査

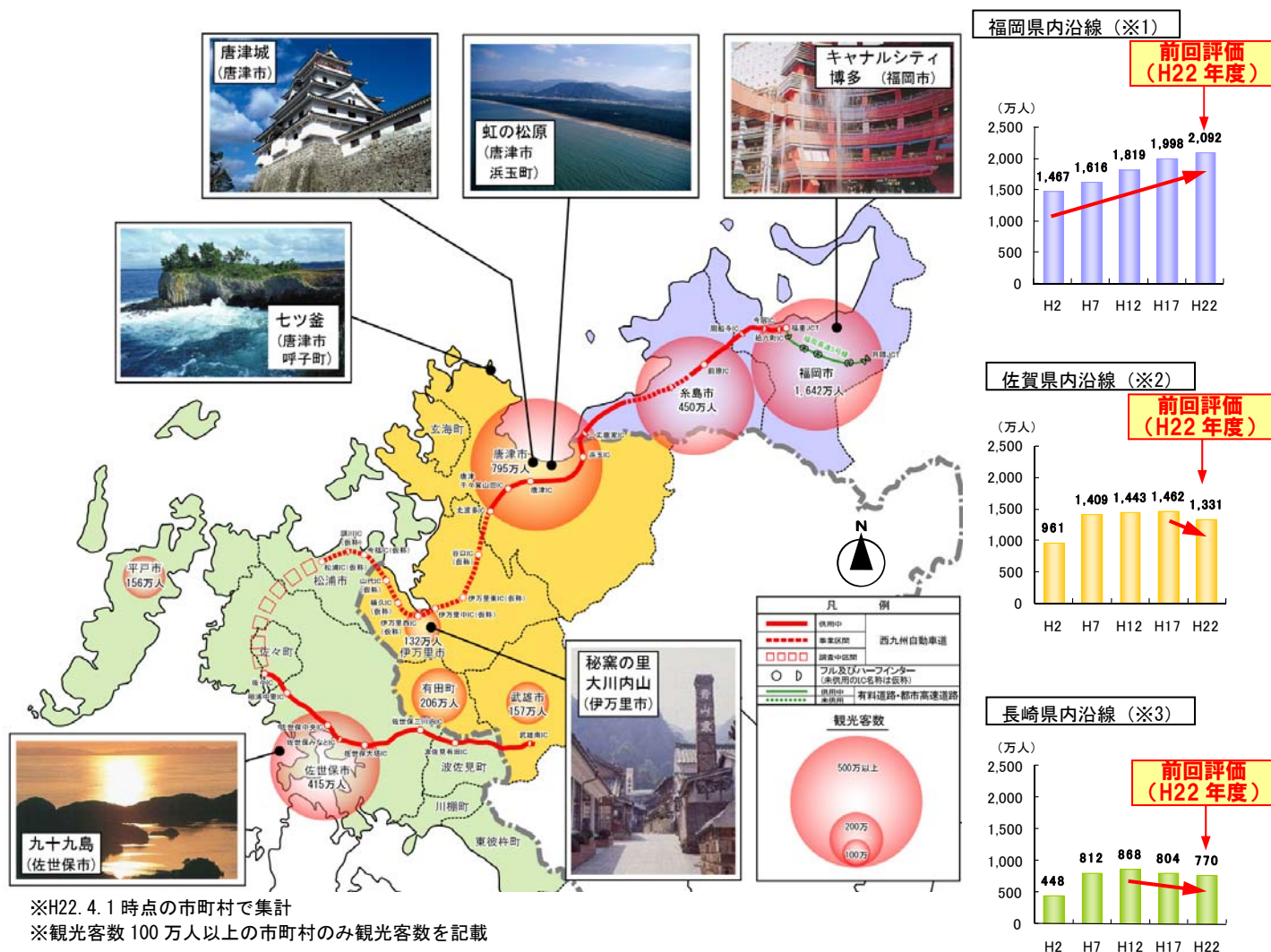
▲ 唐津港・伊万里港における県内外搬出先および搬出量

効果3：活力ある地域産業の支援

西九州自動車道沿線地域には、福岡市、唐津市、伊万里市、佐世保市など観光客が100万人を超える市町が点在している。福岡県の西九州自動車道沿線地域では、平成2年以降、観光客数は増加傾向にある。

一方、佐賀県の西九州自動車道沿線地域では平成17年をピークに、長崎県の西九州自動車道沿線地域では平成12年をピークに、それぞれ減少に転じている。

西九州自動車道が整備されることにより、沿線の観光拠点間のアクセス性が向上し、九州北西部を連絡する新たな観光ルートが形成されるなど、観光活性化の支援が期待される。



▲ 西九州自動車道沿線の観光客数の分布 (H22) と推移

(2) 唐津伊万里道路の概要

1) 概要

唐津伊万里道路は、西九州自動車道のうち、佐賀県唐津市～佐賀県伊万里市を結ぶ総延長18.1kmの自動車専用道路であり、現在唐津IC～北波多IC間が2車線（L=8.0km）で開通している。

本路線は、西九州自動車道の一部を形成し、地域間の連携を図るとともに、地域産業や物流の効率化の支援に大きく寄与する。また、当該地域の主要幹線道路である国道202号の災害時の代替路線としての機能も有する事業である。

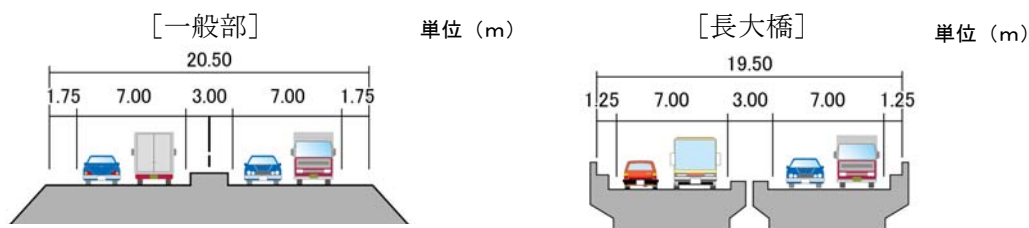


▲ 路線概要図

2) 計画諸元

事業名		唐津伊万里道路
区間	起点	佐賀県唐津市中原 ^{からつ なかぼる}
	終点	佐賀県伊万里市南波多町府招 ^{い ま り みなみはたちょうふまねき}
延長		L= 18.1km
幅員		W= 20.5m〔長大橋：19.5m〕
道路規格		第1種第3級
設計速度		V= 80km/h
車線数		4車線
計画交通量		①18,700台/日 ②23,100台/日 ③23,700台/日 ④21,800台/日

3) 標準断面図



2. 事業の必要性

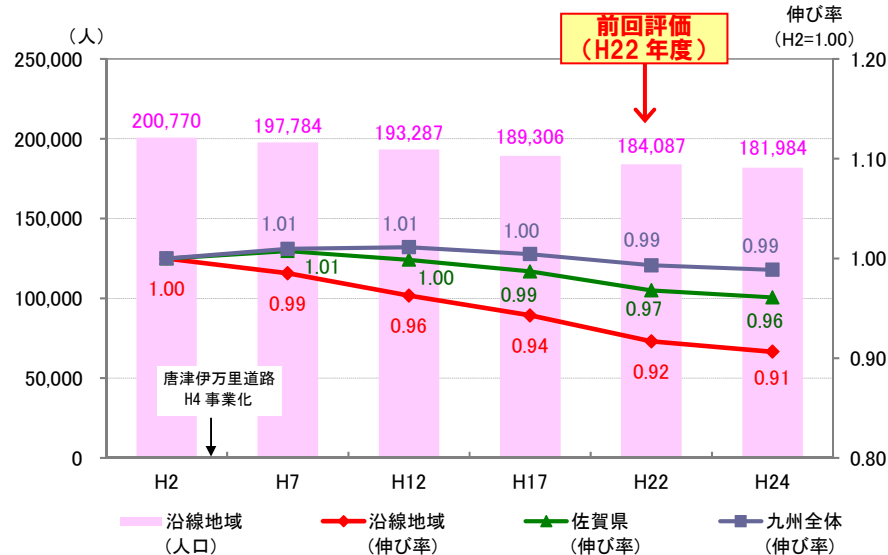
(1) 事業を巡る社会情勢等の変化

1) 地域の概況

①人口

沿線地域の人口は減少傾向にある一方、高齢化率は、唐津市、伊万里市ともに前回評価時(H22)以降も増加している。

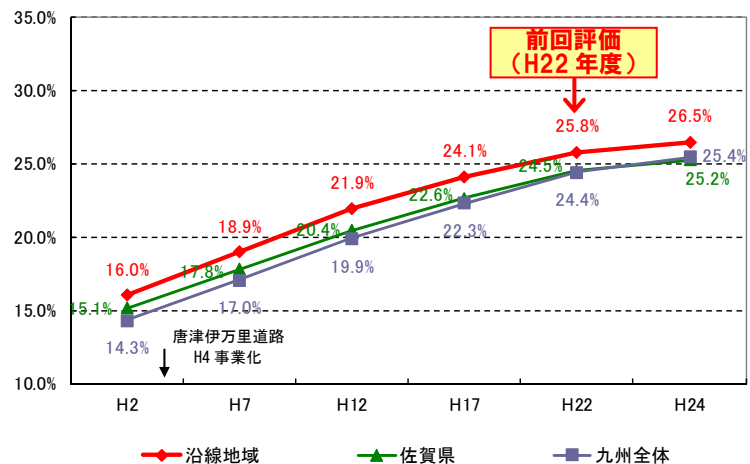
さらに、沿線地域の高齢化率は21%を超えており、「超高齢社会」を迎えている。



注) 沿線地域：唐津市、伊万里市の合計

資料：H2～H22：国勢調査
H24：市町村別推計人口 (佐賀県 H24. 10. 1 現在)

▲ 人口の推移



注) 沿線地域：唐津市、伊万里市の合計

資料：H2～H22：国勢調査
H24：市町村別年齢別推計人口 (佐賀県 H24. 10. 1 現在)

▲ 高齢化率の推移

▼ 人口及び高齢人口(65歳以上)の推移

	居住人口(人)						高齢人口(人)					
	H2	H7	H12	H17	H22	H24	H2	H7	H12	H17	H22	H24
沿線地域	200,770	197,784	193,287	189,306	184,087	181,984	32,136	37,458	42,321	45,585	47,488	48,178
唐津市	139,888	137,436	134,144	131,116	126,926	125,535	22,110	25,732	29,226	31,550	32,829	33,411
伊万里市	60,882	60,348	59,143	58,190	57,161	56,449	10,026	11,726	13,095	14,035	14,659	14,767
佐賀県	877,851	884,316	876,654	866,369	849,788	843,505	132,972	157,329	179,132	196,108	208,096	212,714
九州全体	13,295,859	13,423,785	13,445,561	13,352,934	13,203,965	13,144,000	1,900,733	2,287,317	2,672,207	2,977,920	3,221,771	3,343,000

注) 沿線地域：唐津市、伊万里市の合計

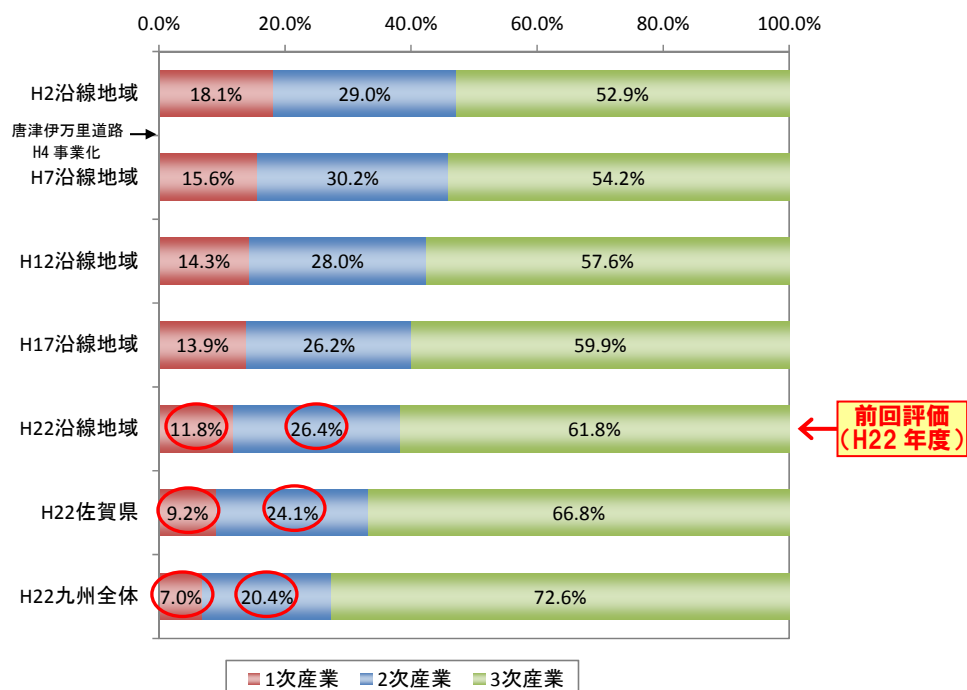
資料：H2～H22：国勢調査

H24：市町村別年齢別推計人口 (佐賀県 H24. 10. 1 現在)

②産業

◆産業別従業人口

産業別従業人口構成をみると、沿線地域の第1次・第2次産業の従業人口構成比が、佐賀県平均・九州平均を上回っている。



▲ 産業別従業人口構成比の推移

▼ 産業別従業人口の推移

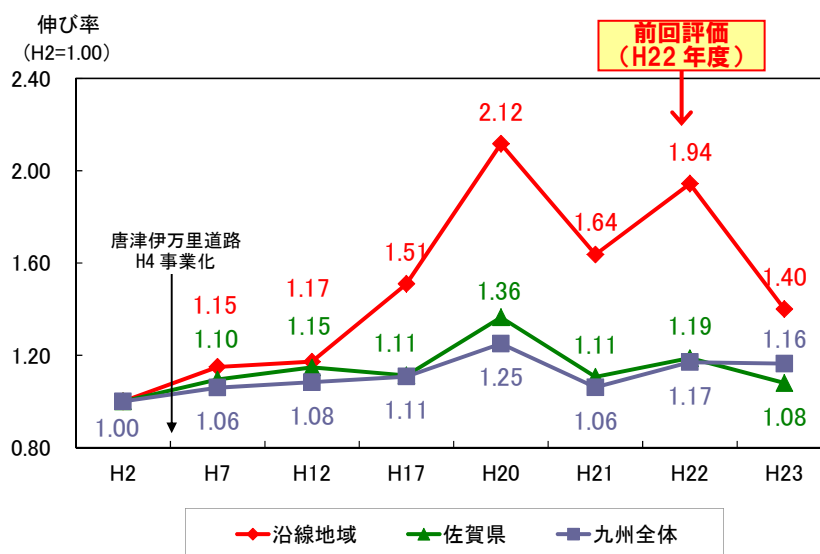
		従業人口(人)		
		1次産業	2次産業	3次産業
沿線地域	H2	17,199	27,511	50,137
	H7	15,237	29,428	52,786
	H12	13,442	26,327	54,097
	H17	12,775	24,207	55,247
	H22	10,481	23,353	54,675
	唐津市	H2	12,621	16,175
		H7	10,813	17,201
		H12	9,514	15,015
		H17	9,042	13,222
		H22	7,666	11,891
	伊万里市	H2	4,578	11,336
		H7	4,424	12,227
		H12	3,928	11,312
		H17	3,733	10,985
		H22	2,815	11,462
佐賀県	H2	66,142	122,165	230,003
	H7	56,811	130,102	251,285
	H12	49,622	120,092	260,093
	H17	46,558	108,013	271,517
	H22	37,876	99,532	276,236
九州全体	H2	754,428	1,637,615	3,747,390
	H7	646,161	1,675,814	4,089,200
	H12	539,793	1,567,303	4,208,436
	H17	505,340	1,367,099	4,328,764
	H22	418,232	1,227,949	4,364,743

注) 沿線地域: 唐津市、伊万里市の合計

資料: H2～H22: 国勢調査

◆製造品出荷額

沿線地域の製造品出荷額は、佐賀県全体や九州全体を上回る伸びを示している。特に、伊万里市には SUMCO 等の世界的企業が立地するとともに、前回評価時（H22）以降も企業進出は続いている。



注) 沿線地域：唐津市、伊万里市の合計

資料：H2～H22：工業統計調査
H23：経済センサス

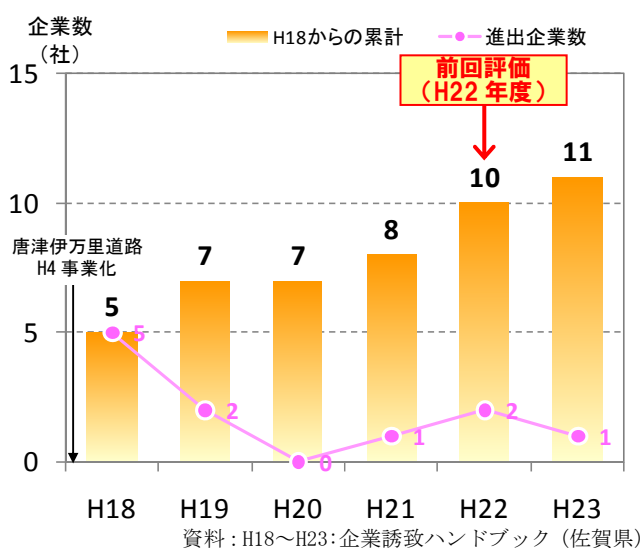
▲ 製造品出荷額の推移

▼ 製造品出荷額の推移

	製造品出荷額(億円)							
	H2	H7	H12	H17	H20	H21	H22	H23
沿線地域	2,305	2,650	2,702	3,479	4,878	3,772	4,480	3,227
唐津市	1,233	1,232	1,066	1,030	1,092	1,036	1,031	1,073
伊万里市	1,072	1,418	1,636	2,449	3,786	2,736	3,449	2,154
佐賀県	14,037	15,372	16,109	15,616	19,156	15,535	16,670	15,155
九州全体	182,370	193,275	197,541	201,981	228,000	193,471	213,413	212,217

注) 沿線地域：唐津市、伊万里市の合計

資料：H2～H22：工業統計調査、H23：経済センサス



▲ 伊万里市における企業進出数の推移

▼ 伊万里市の進出企業 (H18～H23)

進出年月	企業名	従業員(人)	敷地面積(m ²)
H18.3	株式会社ゼネシス	16	40,000
H18.4	清本鉄工株式会社	10	19,150
H18.5	株式会社SUMCO	1,000	272,010
H18.10	中国木材株式会社	150	114,878
H18.12	株式会社名村造船所	36	68,384
H19.10	株式会社かねは	97	8,250
H19.11	株式会社SUMCO	—	51,220
H21.10	株式会社伸建設工業	50	18,787
H22.3	株式会社ピュール	200	—
H22.6	株式会社丸信機械製作所	250	67,570
H23.9	(株)川原	5	13,852

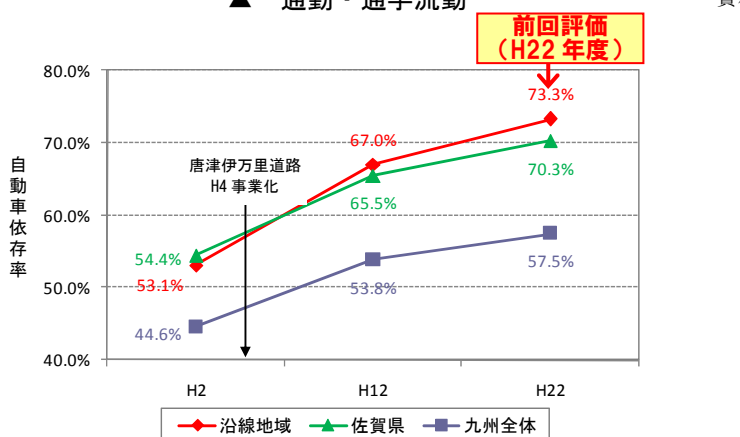
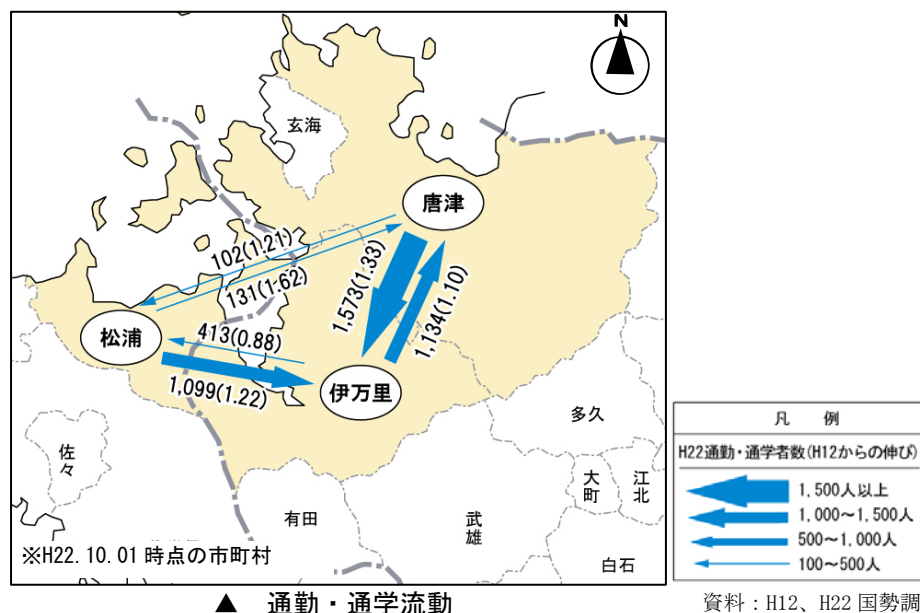
※内容は進出協定時の事業計画による

資料：H18～H23：企業誘致ハンドブック（佐賀県）

③通勤・通学

唐津伊万里道路の沿線では、唐津市から伊万里市、伊万里市から唐津市への通勤・通学者数が1,000人を超え、通勤・通学面での結び付きが強く、平成12年から平成22年にかけて沿線地域の通勤・通学流動は増加している。

また、通勤・通学時の自動車依存率は平成2年から平成22年にかけて大きく増加し、平成22年では佐賀県平均、九州平均を上回り、沿線地域の自動車依存が強いことが伺える。



▲ 通勤・通学時の自動車依存率の推移

▼ 通勤・通学時の交通手段別利用者数の推移

		常住地による15歳以上自宅外就業者・通学者の利用交通手段(人)						
		徒歩	鉄道	バス	自動車	二輪車	自転車	その他
沿線地域	H2	9,244	5,608	10,008	45,497	4,740	9,196	1,360
	H12	6,348	4,544	5,764	59,256	2,561	8,349	1,617
	H22	5,299	3,957	3,574	60,537	1,627	6,179	1,416
	H2	6,538	4,519	7,531	29,051	3,897	6,898	1,016
	H12	4,420	3,608	4,572	38,652	2,128	6,229	1,380
	H22	3,721	3,246	3,081	39,227	1,279	4,605	1,080
唐津市	H2	2,706	1,089	2,477	16,446	843	2,298	344
	H12	1,928	936	1,192	20,604	433	2,120	237
	H22	1,578	711	493	21,310	348	1,574	336
伊万里市	H2	34,055	23,985	27,629	211,378	22,293	65,415	3,750
	H12	25,094	24,003	16,969	273,872	12,281	60,890	5,323
	H22	20,646	23,486	11,943	279,723	8,435	49,320	4,533
佐賀県	H2	684,600	590,973	795,008	2,742,896	451,690	795,396	93,783
	H12	533,744	584,152	636,441	3,553,327	344,440	840,300	110,183
	H22	454,315	549,033	509,994	3,526,726	283,176	715,962	96,728
九州全体	H2	684,600	590,973	795,008	2,742,896	451,690	795,396	93,783
	H12	533,744	584,152	636,441	3,553,327	344,440	840,300	110,183
	H22	454,315	549,033	509,994	3,526,726	283,176	715,962	96,728

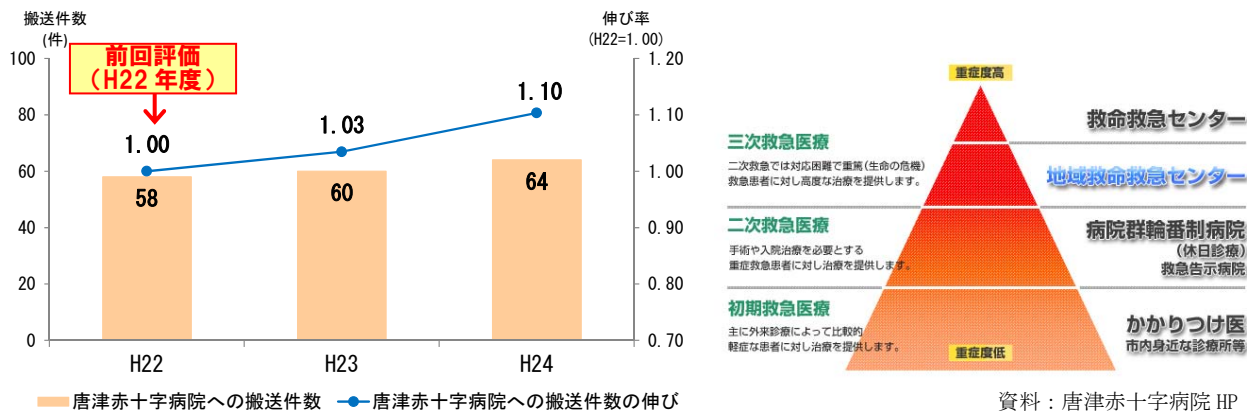
注) 沿線地域：唐津市、伊万里市の合計

資料：H2～H22：国勢調査

④救急医療

唐津市の唐津赤十字病院は、平成21年4月に「地域救命救急センター」を開設し、佐賀県北西部の救急救命医療の中核を担う第三次救急医療施設となっている。

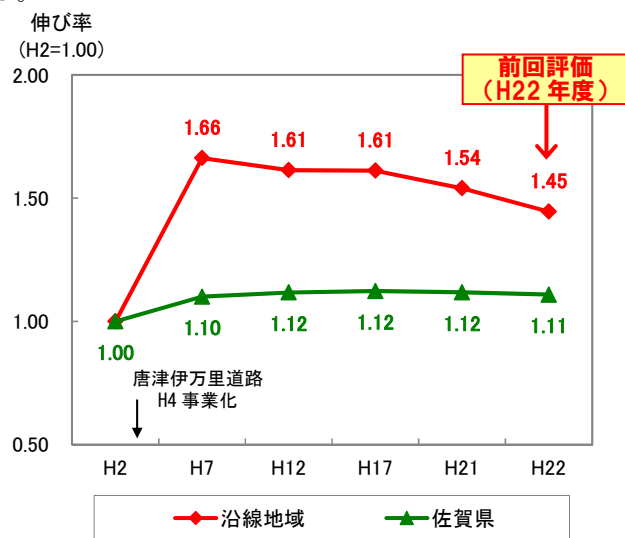
伊万里市消防本部管内から、唐津赤十字病院への救急搬送件数は、前回評価時（H22）以降増加している。



▲ 伊万里市消防本部管内から 唐津赤十字病院への搬送件数の推移

⑤観光

沿線地域の観光客数は、事業化時（H4）以降増加したものの、平成7年以降減少傾向である。特に、伊万里市の観光客の減少幅は大きく、平成22年の観光客数は平成2年以下にまで落ち込んでいる。



注) 沿線地域: 唐津市、伊万里市の合計 資料: H2～H22: 佐賀県観光客動態調査

▲ 沿線地域における観光客の伸び率

▼ 観光客数の推移

	観光客数(千人)					
	H2	H7	H12	H17	H21	H22
沿線地域	6,410	10,659	10,343	10,331	9,872	9,265
唐津市	4,935	9,101	8,674	8,578	8,519	7,946
伊万里市	1,475	1,558	1,669	1,753	1,353	1,319
佐賀県	26,999	29,705	30,169	30,321	30,177	29,934

注) 沿線地域: 唐津市、伊万里市の合計

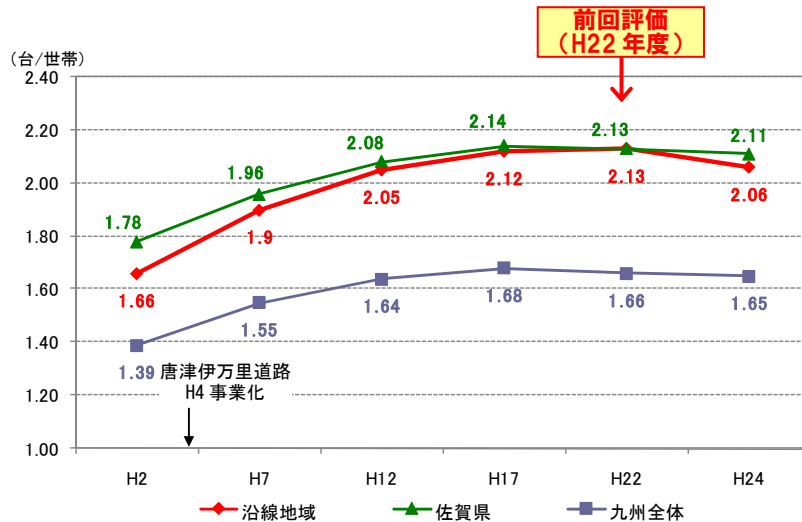
資料: H2～H22: 佐賀県観光客動態調査

3) 交通状況の変化

①一世帯あたりの自動車保有台数

沿線地域では、人口が減少傾向であるにもかかわらず、自動車保有台数は事業化時（H4）以降も増加していたが、前回評価時（H22）以降、やや減少に転じている。

しかしながら、沿線地域の一世帯あたりの自動車保有台数は約2.1台/世帯と九州全体の約1.65台/世帯より高く、日常的に自動車への依存が高い地域であるといえる。



資料：H2～H24：自動車保有車両数、軽自動車車両数
H2～H22：国勢調査、H24：佐賀県推計人口（H24. 10. 1 現在）

注）沿線地域：唐津市、伊万里市の合計

▲ 一世帯あたり自動車保有台数の推移

▼ 自動車保有台数の推移

	自動車保有台数(台)					
	H2	H7	H12	H17	H22	H24
沿線地域	95,749	113,250	125,314	132,555	134,991	131,697
唐津市	63,738	75,770	84,260	88,898	90,384	86,932
伊万里市	32,011	37,480	41,054	43,657	44,607	44,765
佐賀県	447,240	525,015	578,794	614,343	627,403	633,187
九州全体	6,185,927	7,372,219	8,184,782	8,693,505	8,835,862	8,916,881

注）沿線地域：唐津市、伊万里市の合計

資料：H2～H24：自動車保有車両数、軽自動車車両数

▼ 世帯数の推移

	世帯数(世帯)					
	H2	H7	H12	H17	H22	H24
沿線地域	57,620	59,757	61,084	62,496	63,265	64,049
唐津市	40,257	41,703	42,458	43,378	43,651	44,325
伊万里市	17,363	18,054	18,626	19,118	19,614	19,724
佐賀県	251,225	267,862	278,306	287,431	295,038	299,776
九州全体	4,437,208	4,743,764	4,997,557	5,164,018	5,324,342	5,409,208

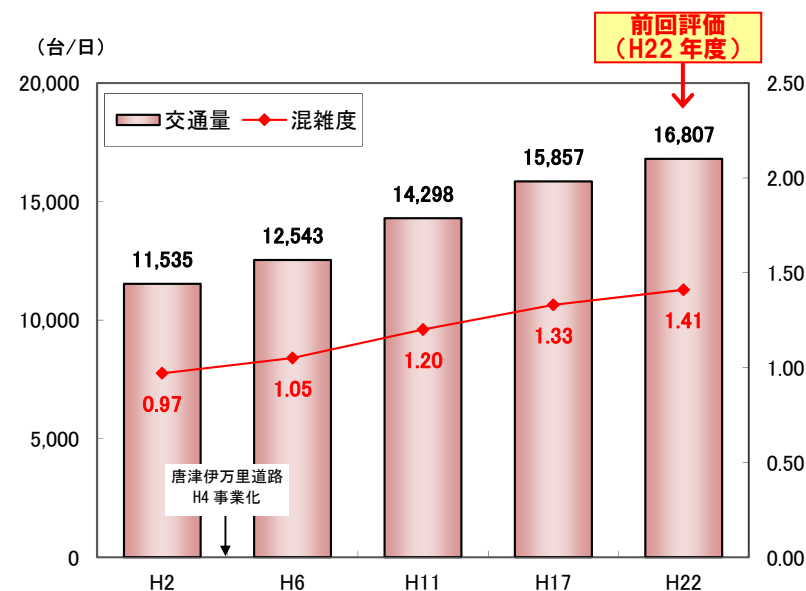
注）沿線地域：唐津市、伊万里市の合計

資料：H2～H22：国勢調査
H24：佐賀県推計人口（H24. 10. 1 現在）

②交通量と混雑度

唐津伊万里道路に並行する国道 202 号唐津市北波多の交通量は、事業化時（H4）以降も増加しており、平成 22 年で約 16,800 台/日が利用している。

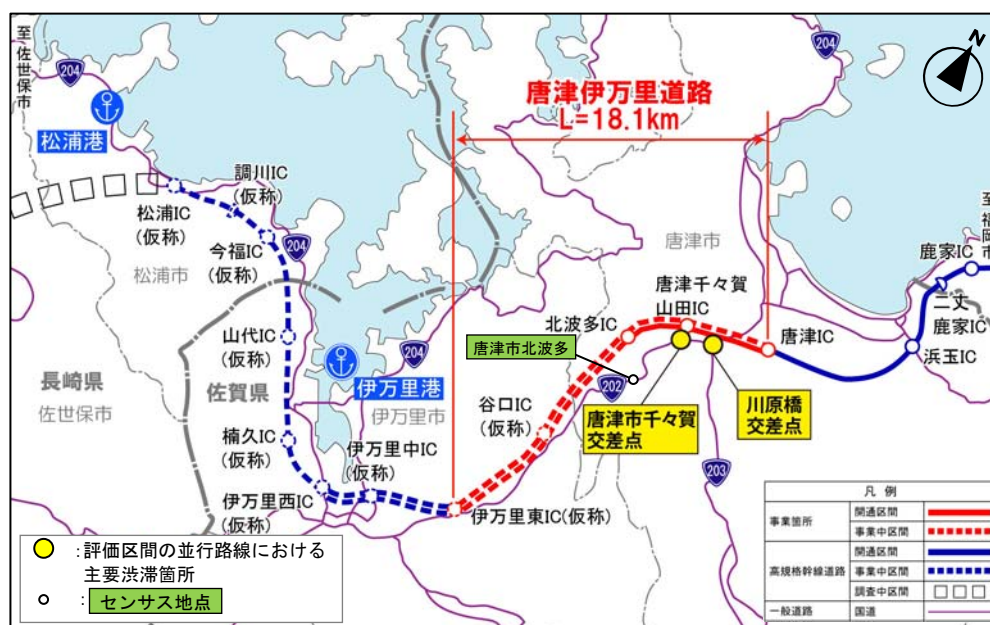
交通量増加に伴い混雑度も増加しており、国道 202 号の混雑度は「1.41」（H22）と交通容量を大きく上回っている。



※地点名称：国道 202 号唐津市北波多

資料：H2～H22：道路交通センサス

▲ 交通量と混雑度の変化



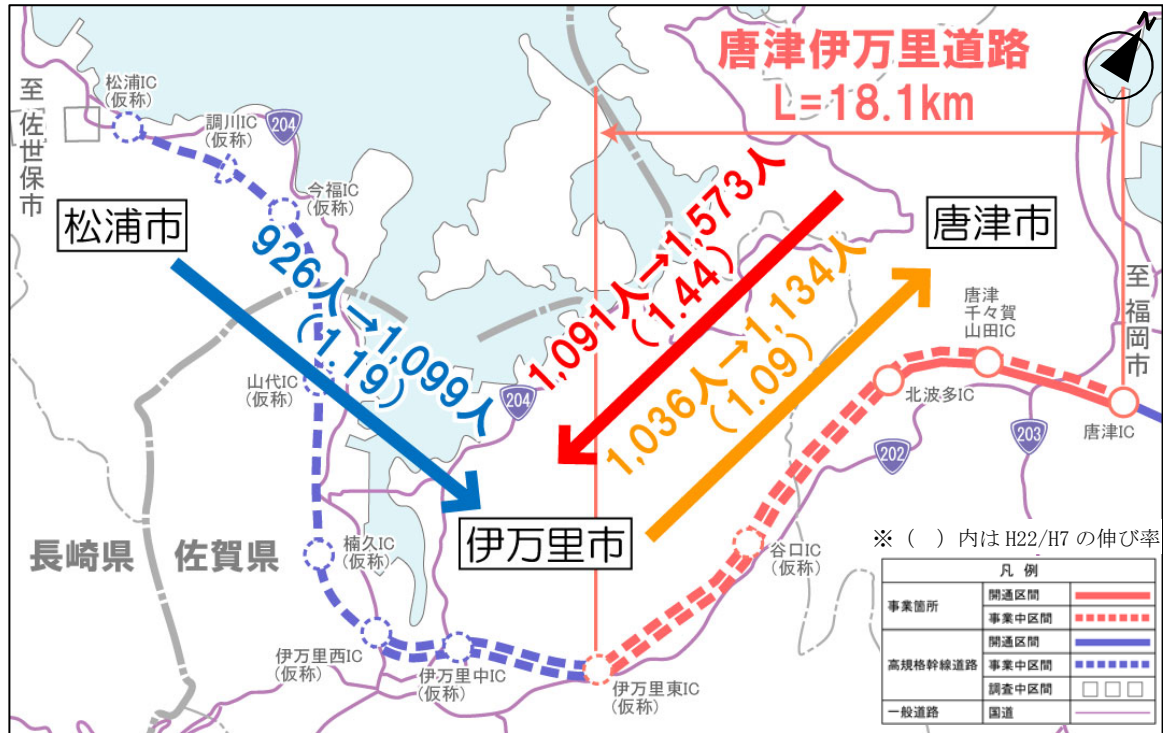
▲ 事業路線と主要渋滞箇所

(2) 事業の効果・必要性

効果 1：地域間の交流連携の支援

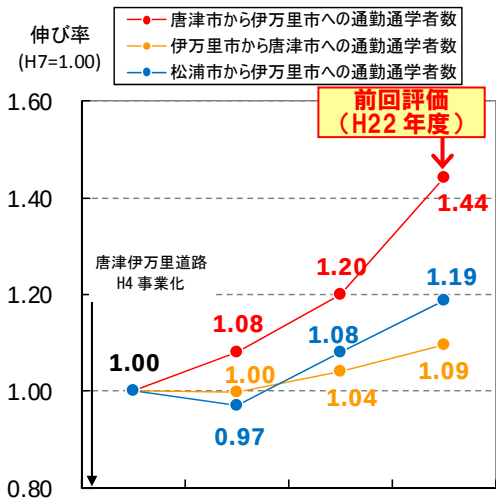
唐津伊万里道路の沿線市町においては、通勤・通学面での結び付きが強く、唐津市と伊万里市相互の通勤・通学流動は増加している。

唐津伊万里道路の整備により、唐津市～伊万里市間は約7分の時間短縮（42分→35分）が図られ、地域間の交流連携の活性化が期待される。



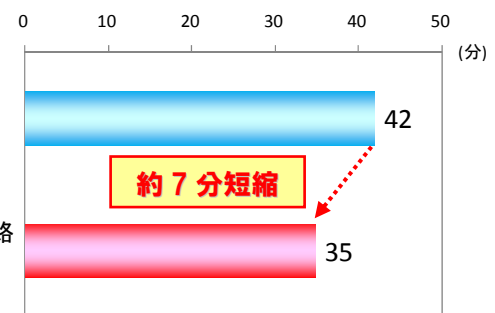
▲ 通勤・通学者数の伸び

資料：H7、H22 国勢調査



資料：H7～H22: 国勢調査

▲ 通勤・通学者の伸び率の推移 (沿線市相互)



資料：H22 道路交通センサス

▲ 唐津市～伊万里市の所要時間変化 (各市役所相互)

▼ 通勤・通学者の推移

沿線地域	通勤・通学者(人)			
	H7	H12	H17	H22
唐津市	76,119	72,473	69,870	65,644
伊万里市	34,702	33,100	32,281	30,705

注) 沿線地域：唐津市、伊万里市の合計

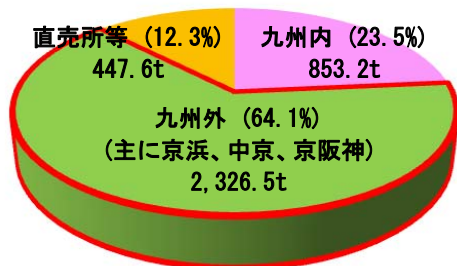
資料：H7～H22: 国勢調査

効果2：地域産業の支援（地域ブランドの支援）

伊万里市は、「伊万里梨」や「佐賀牛（伊万里産）」の全国的なブランドの産地である。

平成24年においては、J A伊万里で取り扱っている「伊万里梨」のうち約64%が九州外へ主にトラックによる陸送にて出荷されており、九州外の主な出荷先は、京浜・中京・京阪神となっている。

本路線の整備に伴う輸送時間短縮や定時性向上により、取引先への延着がなくなり、地域ブランドとしての価値の向上が期待され、地域産業を支援する。



資料：H24 J A伊万里ヒアリング

▼ 主な九州外の出荷先（H24）

	梨の出荷量(t)	構成比(%)
九州外	2326.5	64.1
京阪神	631.4	17.4
中京	713.1	19.7
京浜	823.7	22.7
その他	158.3	4.4

資料：H24 J A伊万里ヒアリング

▲ 「伊万里梨」の主な出荷先割合（H24）



資料：J A伊万里ヒアリング、H22 道路交通センサス

▲ 「伊万里梨」の出荷の流れ

< 企業ヒアリング結果(H25.8)>

伊万里梨のブランドを維持するために鮮度確保の輸送時間短縮が重要

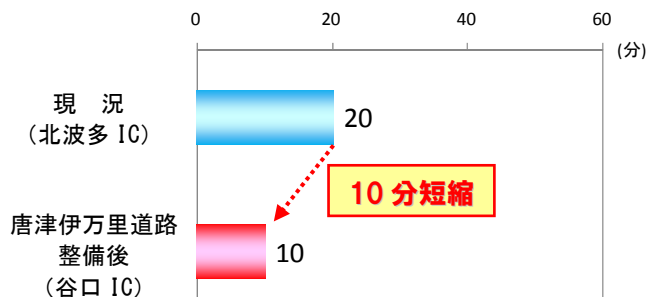
- 伊万里梨のブランドとしての価値を高めるためには、輸送時間の短縮を図り、品質を保持するとともに、延着などを無くし顧客との信頼関係を築くことが重要です。
- 近年では、他の梨の産地との競争も厳しく、輸送時間短縮による鮮度の維持は非常に重要です。



効果2：地域産業の支援（物流効率化の支援）

唐津伊万里道路が整備されることにより、国際物流ターミナル整備が進められている伊万里港七ツ島地区から高速ICへのアクセス性が向上する。

さらに、唐津港から長崎県方面へのアクセス性も向上し、広域的な物流の支援が図られる。



資料：H22 道路交通センサス

▲伊万里港七ツ島地区から高速 IC までの所要時間変化



資料：伊万里港国際ターミナルヒアリング

▲伊万里港（七ツ島地区）からの最寄り高速 IC の変化

<企業ヒアリング結果(H25.8)>

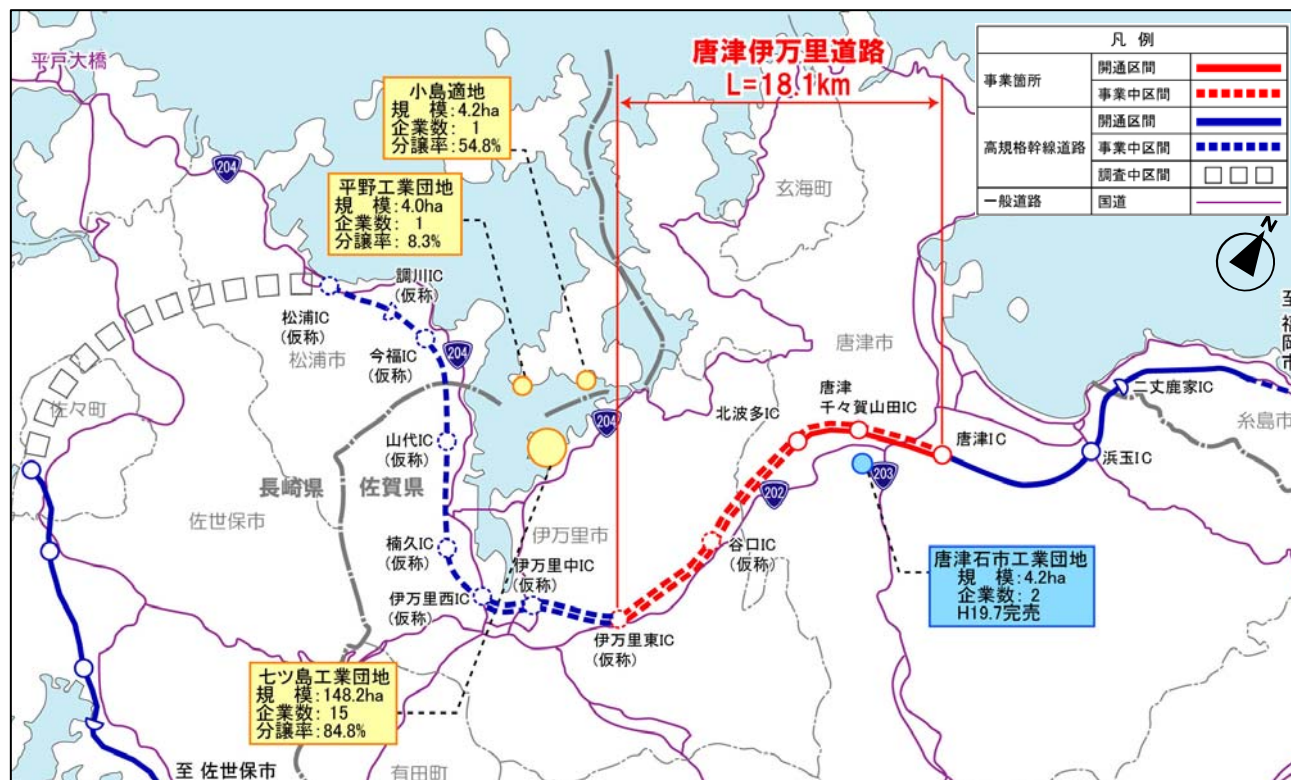
伊万里国際コンテナターミナルの機能アップに西九州自動車道が不可欠



- 伊万里港は、アジアに至近距離という地理的優位性を持ち、21世紀の「中国・アジアの時代」にふさわしいゲートウェイとして高いポテンシャルを持っています。
- しかし、これまで自動車交通のアクセスが不便なために、便数の多い博多港へ陸送する荷主も増加してきています。このため、**取扱い貨物量の増加・便数の増加を図り、利用しやすいコンテナターミナルとするためには西九州自動車道の整備が不可欠**です。
- 西九州自動車道の整備により、各地域からの時間距離の大幅な短縮が図られ、低コスト・スピーディな陸上輸送により、港湾物流の大幅な効率化の向上を図ることができます。

効果2：地域産業の支援（企業進出の支援）

唐津伊万里道路が位置する唐津市、伊万里市周辺では、工業団地をはじめとした開発計画が多数存在しており、本路線の整備により、福岡都市圏等への大幅な所要時間短縮、定時性の確保、輸送コストの削減が図られることにより、企業進出の支援が図られる。



資料：H25:企業立地のご案内（佐賀県）
H25:伊万里市資料

▲ 唐津伊万里道路沿線における工業団地の立地状況

＜伊万里市企業誘致・商工振興課ヒアリング結果(H25.8)＞



企業誘致に西九州自動車道の整備が不可欠

- ・唐津伊万里道路の沿線地域では、唐津伊万里道路が整備されると福岡に非常に近くなり、**企業誘致の際の最大のアピールポイント**となります。
- ・今後、企業誘致を進めていくために、早期の供用を切に願っています。

効果3：災害に強いネットワークの構築

国道202号には、未対策の地すべり危険区域や急傾斜地危険区域等が存しており、災害の危険性が内在している。平成18年9月16日には、降雨による法面崩壊や路面冠水等による交通規制・通行止めが発生している。

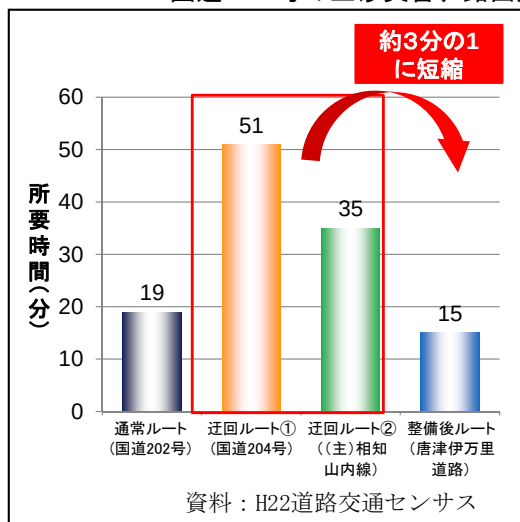
並行する国道202号を利用する通常ルートでは徳須恵上交差点から上伊万里交差点まで約19分の所要時間がかかるが、災害発生時には約35～約51分と2～3倍の迂回が生じる。唐津伊万里道路の整備により災害時の所要時間が、約1/3の約15分に短縮される。

本路線の整備により、主要幹線道路である国道202号の災害時における代替路が確保され、「安全・安心」の確保に寄与する。



資料：佐賀国道事務所

▲ 国道202号の土砂災害、路面冠水等による通行規制箇所及び迂回ルート



▲ 唐津市徳須恵上～伊万里市上伊万里交差点間の所要時間



資料：佐賀国道事務所

▲ 国道202号路面冠水状況 (H18.9.16撮影)

効果4：活力ある地域づくりの支援

唐津伊万里道路の沿線地域には多くの魅力ある観光地が点在しており、多くの観光客を集客している。

本路線を含む西九州自動車道が整備されることにより、県外からの観光客のアクセス利便性向上が図られるとともに、沿線に点在する多くの観光地を周遊することができるようになり観光活性化が期待される。



資料：H22:佐賀県観光客動態調査、H22:長崎県観光統計

▲ 西九州自動車道沿線の観光客数と唐津・伊万里地域への発地別観光客数（H22）



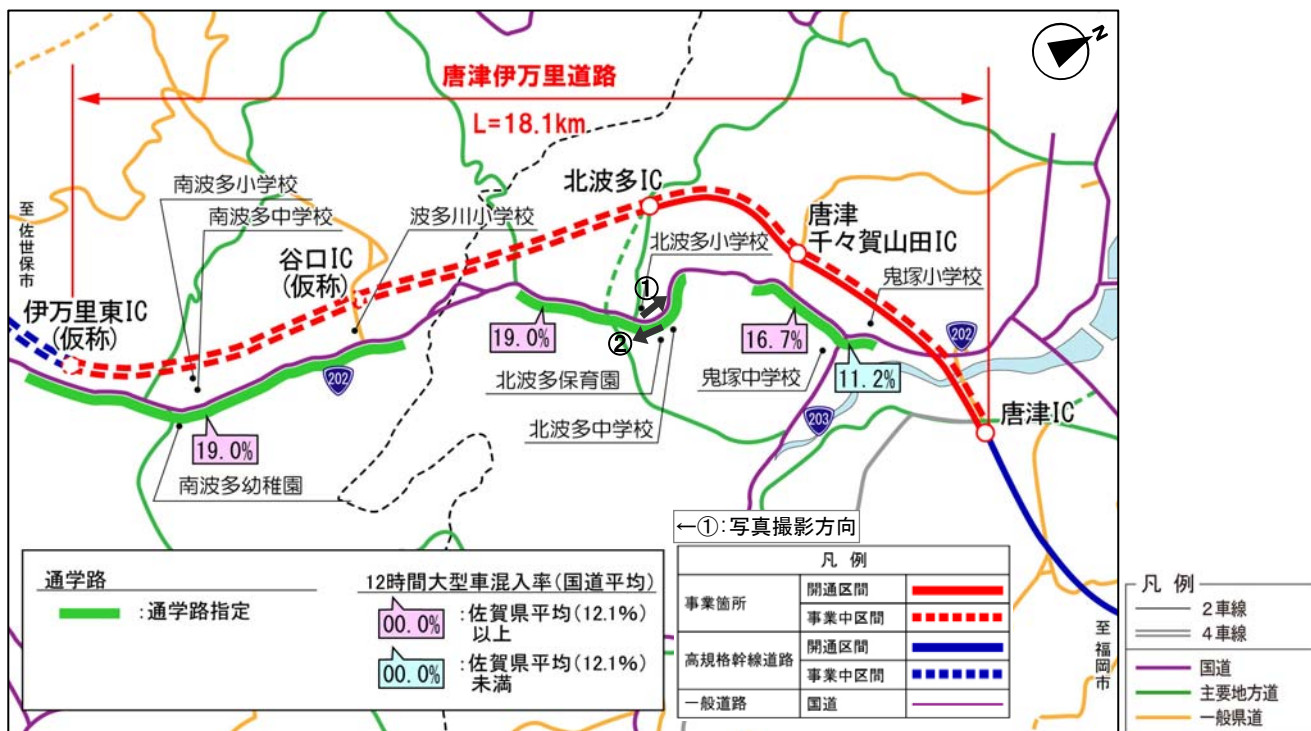
資料：佐賀国道事務所、伊万里市 HP、松浦市 HP

▲ 沿線地域主要觀光地

効果5：交通安全・走行性の向上

唐津伊万里道路に並行する国道202号の一部区間は、通学路に指定されているものの、大型車混入率が佐賀県平均を超えている区間があり、歩道未設置の区間があるため通学時等の安全性が低くなっている。

一部の大型車両が唐津伊万里道路へ転換することにより、現道を走行する大型車両が減少するため、安全性の向上が期待される。



▲ 国道202号の通学路指定状況及び大型車混入率



▲ 歩道未設置区間の現状 (唐津市北波多徳須恵)

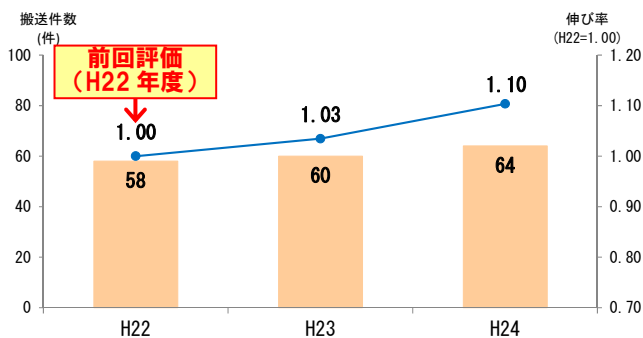
効果 6：救急医療活動の支援

唐津伊万里道路の整備により、伊万里市から「唐津赤十字病院」（第三次救急医療施設）への搬送時間が44分から37分へ7分短縮され、救急医療施設までの搬送時間短縮に伴う救命率の向上、救急搬送先の拡大（選択肢増加）等、救急医療活動が支援される。



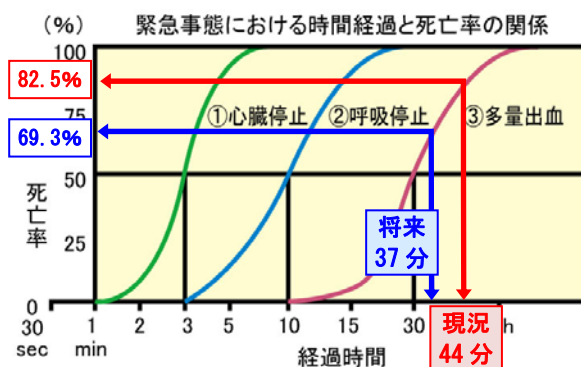
資料：H24：伊万里市消防本部資料、H22道路交通センサス

▲ 伊万里市消防本部管内から唐津赤十字病院への所要時間と搬送件数



資料：H22～H24：伊万里市消防本部資料

▲ 伊万里市消防本部管内から唐津赤十字病院への搬送件数の推移



▲ カーラー救命曲線と搬送時間短縮効果【伊万里市→唐津赤十字病院】

効果 7：交通混雑の緩和

唐津伊万里道路の開通により、並行する国道 202 号の交通が唐津伊万里道路へ転換し、その結果国道 202 号の交通混雑が緩和された。



資料：佐賀国道事務所調査結果

▲ 国道 202 号・唐津伊万里道路の交通状況（断面 A）

その他（B／Cで計測できない効果）

道路事業の整備効果			
分野	内容		定量化
経済	産業振興の支援	物流の効率化に貢献し企業活動の活性化	沿線地域（伊万里市, 唐津市）の製造品出荷額が約 922 億円増 [H2～H23] ＜製造品出荷額＞ H23 : 3, 227 億円 H2 : 2, 305 億円
		観光地までの移動が円滑になり来訪者の利便性が向上	岸岳ふるさと館（唐津市北波多）の利用客数が 771 人増 [H24～H25] ぼたんと緑の丘公園（唐津市肥前町）の利用客数が 531 人増 [H24～H25] ＜観光客数の増加＞ 岸岳ふるさと館 H25 : 3, 206 人 H24 : 2, 435 人 ぼたんと緑の丘公園 H25 : 13, 214 人 H24 : 12, 683 人
暮らし	医療施設までのアクセス改善	搬送時間の短縮による救命率の向上	多量出血に関する救命率が約 13% 向上 [H42] （伊万里市⇒唐津赤十字病院） ＜死亡率＞ 現況 [H25] : 約 82. 5% 将来 [H42] : 約 69. 3%
環境	生活環境の改善	自動車の走行性向上による環境への影響低減	CO ₂ 削減 : 1, 164, 631t-CO ₂ /年 [H42] NO ₂ 削減 : 51. 2t-NO _x /年 [H42] SPM 削減 : 2. 9t-SPM/年 [H42]

(3) 事業の投資効果

1) 事業の目的

本道路は、九州北西部の広域的な連携を図り、地域の活性化に大きく寄与するとともに、当該地域の主要幹線道路である国道 202 号の代替路線としての機能も有する事業である。

2) 費用便益分析結果【残事業】

①便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成 25 年度			
供 用 年	平成 27 年度			
初年便益	20億円	5.0億円	3.3億円	28億円
基準年における 現在価値（B）	1,014億円	180億円	108億円	1,303億円

②費用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	平成 25 年度		
単純合計	305億円	110億円	415億円
基準年における 現在価値（C）	248億円	41億円	289億円

③評価指標の算定結果

費用便益比（C B R）	$B / C = 4.5$
--------------	---------------

※費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

※便益の算定については、「将来交通需要推計の改善について【中間とりまとめ】」に示された第二段階の改善を反映

3) 費用便益分析結果【全事業】

①便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成 25 年度			
供 用 年	平成 24 年度			
初年便益	5.6億円	1.1億円	0.62億円	7.3億円
基準年における 現在価値（B）	1,234億円	221億円	131億円	1,587億円

②費用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	平成 25 年度		
単純合計	861億円	160億円	1,021億円
基準年における 現在価値（C）	900億円	66億円	967億円

③評価指標の算定結果

費用便益比（C B R）	$B / C = 1.6$
--------------	---------------

※費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

※便益の算定については、「将来交通需要推計の改善について【中間とりまとめ】」に示された第二段階の改善を反映

(4) 事業の進捗状況

1) 事業の経緯

年度	事業の経緯
平成 4 年度	事業化
平成 10 年度	唐津 IC～唐津千々賀山田 IC (L=4.5km) 用地買収着手
平成 12 年度	唐津千々賀山田 IC～谷口 IC (L=8.3km) 用地買収着手
平成 14 年度	唐津 IC～唐津千々賀山田 IC (L=4.5km) 工事着手
平成 15 年度	唐津千々賀山田 IC～北波多 IC (L=3.5km) 工事着手
平成 17 年度	谷口 IC～伊万里東 IC (L=5.3km) 用地買収着手
平成 18 年度	北波多 IC～谷口 IC (L=4.8km) 工事着手
平成 19 年度	谷口 IC～伊万里東 IC (L=5.3km) 工事着手
平成 23 年度	唐津 IC～唐津千々賀山田 IC (L=4.5km) 2 車線開通
平成 24 年度	唐津千々賀山田 IC～北波多 IC (L=3.5km) 2 車線開通

2) 事業費の進捗状況

	全体事業費	H24年度末進捗	進捗率
事業費	約877億円	約517億円	約59%
うち用地補償費	約128億円	約121億円	約95%

※進捗率は事業費ベース



▲ 下平野橋
(唐津市北波多)



▲ 板治川橋(仮称)
(伊万里市南波多町)

凡 例		
事業箇所	開通区間	——
	事業中区間	----
高規格幹線道路	開通区間	——
	事業中区間	----

前回評価(H22)
以降の開通区間

←①: 写真撮影方向



年度	伊万里東IC(仮)～谷口IC(仮) (L=5.3km)	谷口IC(仮)～北波多IC (L=4.8km)	北波多IC～唐津千々賀山田IC (L=3.5km)	唐津千々賀山田IC～唐津IC (L=4.5km)
H4	事業化			
H5～H9				用地買収着手
H10				
H11		用地買収着手	用地買収着手	
H12				
H13				
H14				工事着手
H15			工事着手	
H16				
H17	用地買収着手			
H18		工事着手		
H19	工事着手			
H20				
H21				
H22				
H23				開通(2/4)
H24			開通(2/4)	
H25				
H26		開通予定(2/4)		
H27				
H28				
H29	開通予定(2/4)			

3) 前回評価時との比較

		前回評価 (H22年度)	今回評価 (H25年度)
延 長		18.1 km	18.1 km
計画交通量		①16,900台/日 ②20,300台/日 ③21,300台/日 ④19,600台/日	①18,700台/日 ②23,100台/日 ③23,700台/日 ④21,800台/日
事業費 (現在価値化後)		約677億円 (約676億円)	約899億円 (約900億円)
B/C	残事業	6.2 = $\frac{1,393 \text{ 億円}}{226 \text{ 億円}}$	4.5 = $\frac{1,303 \text{ 億円}}{289 \text{ 億円}}$
	全事業	1.9 = $\frac{1,393 \text{ 億円}}{721 \text{ 億円}}$	1.6 = $\frac{1,587 \text{ 億円}}{967 \text{ 億円}}$

※ [] 書き上段：現在価値化後の便益、下段：現在価値化後のコスト

4) 事業費増額の理由

	前回評価 (H22年度)	今回評価 (H25年度)	変更内容	理 由
事業費	約 655 億円	約 877 億円	約 +222 億円	・ 4車線整備の所要額【約222億円】

5) B/C算定上の事業費

	前回評価 (H22年度)	今回評価 (H25年度)	変更内容	理 由
事業費	約 677 億円	約 899 億円	約 +222 億円	・ 4車線整備の所要額【約222億円】

※追加 IC の設置（佐賀県事業）による増加【約+22 億円】

3. 事業進捗の見込み

(1) 今後の事業の見通し

唐津伊万里道路の平成 24 年度末の事業進捗率は、事業費ベースで約 59%であり、そのうち、用地進捗率は約 99%に達している。

今後は、事業効果を早期発現できるよう、引き続き用地買収を推進するとともに、早期完成に向けて事業を推進する。

(2) 地域の協力体制

下記の組織において、国及び関係機関に対し、積極的な要望活動が実施されている。

◆期成会・連合会等

名 称	主な構成メンバー	活動内容
西九州自動車道建設促進期成会 会長：伊万里市長	福岡市、糸島市、 唐津市、伊万里市、武雄市、玄海町、 有田町、佐世保市、平戸市、松浦市、 波佐見町、佐々町 の首長及び議会議長	・西九州自動車道の早期実現について、 国土交通省及び関係機関へ要望 H20. 05. 20 総会 H20. 07. 19 総決起大会 H20. 09. 24 長崎河川国道事務所要望 H20. 10. 14 佐賀国道事務所要望 H21. 05. 29 総会 H21. 07. 08 佐賀国道事務所要望 H21. 08. 25 長崎河川国道事務所要望 H22. 07. 01 総会 H22. 08. 26 佐賀国道事務所要望 H22. 10. 04 長崎河川国道事務所要望 H23. 05. 30 総会 H23. 08. 24 長崎河川国道事務所要望 H23. 08. 31 佐賀国道事務所要望 H24. 05. 09 総会 H24. 08. 20 長崎河川国道事務所要望 H24. 08. 21 整備局要望 H24. 08. 27 佐賀国道事務所要望 H24. 08. 28 本省要望 H25. 02. 05 本省要望 H25. 07. 10 総会
西九州北部地域開発促進協議会 会長：伊万里市長	佐世保市、伊万里市、松浦市、平戸 市、佐々町、小値賀町、有田町、波 佐見町の首長及び議会議長	・西九州自動車道の早期実現について、 国土交通省及び関係機関へ要望 H20. 10. 03 本省要望 H21. 11. 27 本省要望 H22. 11. 30 本省要望 H23. 10. 05 本省要望 H24. 10. 04 本省要望

名 称	主な構成メンバー	活動内容
西九州自動車道建設推進協議会 会長：佐賀県知事	佐賀県、福岡県、長崎県の知事及び 議会議長 福岡市の首長及び議会議長 佐賀県、福岡県、長崎県、福岡市の 関係行政機関の役職員 西日本高速道路株式会社九州支社 長 佐賀県、福岡県、長崎県の道路公社 理事長	・西九州自動車道の早期実現について、 国土交通省及び関係機関へ要望 H20.06.10 要望活動 H20.07.19 総決起大会 H20.07.24 協議会 H21.07.29 協議会 H22.07.22 協議会 H22.11.12 整備局要望 H22.11.24 本省要望 H23.07.29 協議会 H23.09.01 本省要望 H23.10.07 整備局要望 H23.10.31 本省要望 H24.07.26 協議会 H24.08.21 整備局要望 H24.08.28 本省要望 H25.02.05 本省要望 H25.07.23 協議会 H25.08.28 本省要望 H25.08.29 整備局要望
伊万里・平戸・松浦市・佐々町議会西九州自動車道建設促進協議会 会長：松浦市議会特別委員会委員長	伊万里市、松浦市、平戸市、佐々町 議会の特別委員会委員 伊万里市、松浦市、平戸市議会の議 会議長	・西九州自動車道の早期実現について、 国土交通省及び関係機関へ要望 H20.08.25 佐賀国道事務所、 長崎河川国道事務所要望 H21.08.21 佐賀国道事務所、 長崎河川国道事務所要望 H22.08.24 佐賀国道事務所、 長崎河川国道事務所要望 H23.08.26 佐賀国道事務所、 長崎河川国道事務所要望 H24.08.21 佐賀国道事務所、 長崎河川国道事務所要望
伊万里市西九州自動車道建設促進期成会 会長：伊万里市長	伊万里市、市議会及び関係行政機関 の役職員 商工会議所・農業協同組合・森林組 合、関係期成会 区長会連合会、観光協会、婦人連絡 協議会、青年会議所の役職員	・西九州自動車道の早期実現について国 土交通省及び関係機関へ要望 H20.07.08 総会 H20.10.27 整備局要望 H20.10.31 本省要望 H21.07.17 総会 H21.11.02 整備局要望 H21.11.13 本省要望 H22.07.15 総会 H22.11.04 整備局要望 H22.11.11 本省要望 H23.07.15 総会 H23.10.06 整備局要望 H23.10.28 本省要望 H24.07.23 総会 H24.10.03 整備局要望 H24.10.26 本省要望 H25.07.16 総会

名 称	主な構成メンバー	活動内容
南波多町西九州自動車道建設促進期成会 会長：伊万里市南波多町区長会会長	伊万里市南波多町の各区長 前区長会会長 地元市議会議員 農業協同組合支所長 地元公民館館長 伊万里市政策経営部長 土木事務所所長	・西九州自動車道の早期実現について、国土交通省へ要望 H20. 07. 14 総会 H20. 07. 14 要望活動 H21. 07. 08 要望活動 H21. 07. 10 総会 H22. 07. 09 総会 H22. 10. 25 佐賀国道事務所要望 H23. 07. 08 総会 H23. 08. 08 佐賀国道事務所要望 H24. 03. 29 佐賀国道事務所要望 H24. 07. 06 総会 H25. 02. 12 佐賀国道事務所要望 H25. 07. 05 総会

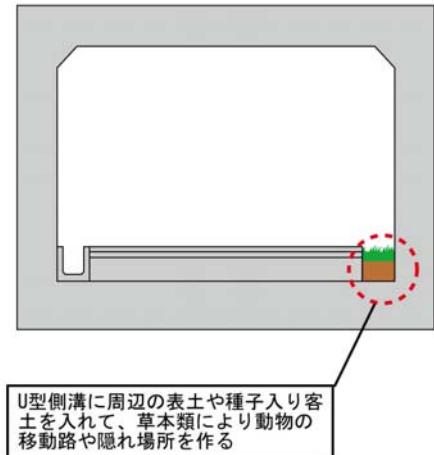
◆協力体制

組織名	業務内容
唐津市 都市整備部 道路河川課	地元対応及び地域情報窓口
伊万里市 政策経営部 伊万里湾総合開発・国道対策課	地元対応及び地域情報窓口

(3) 環境・景観への取り組み状況

○環境への取り組み状況

動物の生息域を当該道路が通過するため、移動経路の確保の観点から、ボックスカルバート設置箇所の内空断面に周辺の表土等を入れた移動空間を設置する取り組みを行う。



▲ ボックスカルバートのイメージ

○景観への取り組み状況

唐津伊万里道路は詳細設計段階における景観検討で策定された景観カルテに基づき、景観への配慮に取り組む。



▲ 周囲から見えやすい箇所へのラウンディングのイメージ図

4. 事業費の変動要因

○4車線整備の所要額【約 222 億円】

・ 前々回評価(H18) : 4車線整備(用地4車線)の事業費	約 878 億円
・ 前回評価(H22) : 2車線整備(用地4車線)の事業費	約 655 億円 (※)
・ 今回評価(H25) : 4車線整備(用地4車線)の事業費	約 877 億円
前回からの変更額 【4車線整備の所要額】	約 222 億円

※暫定2車線整備分への事業費変更：約－222 億円

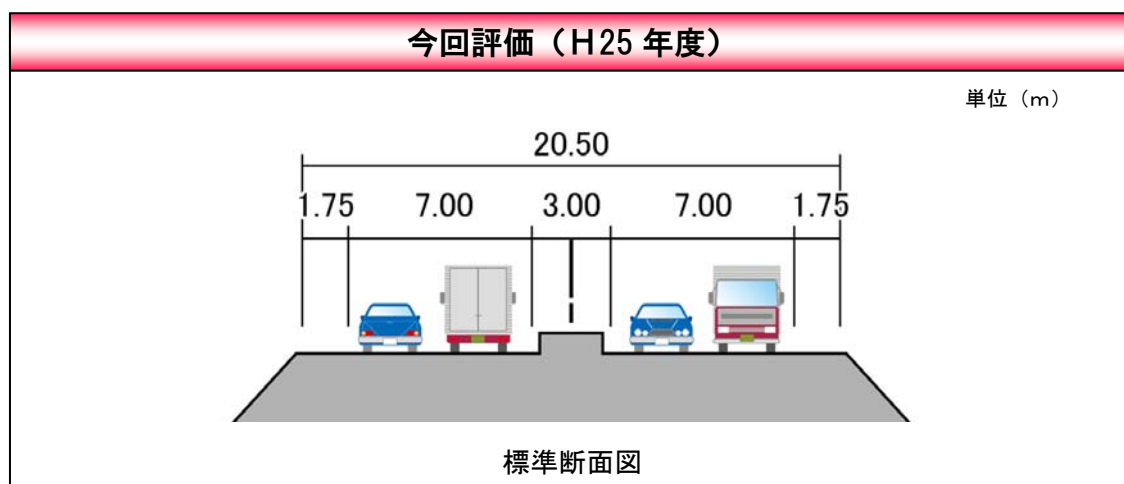
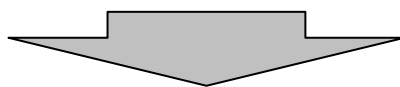
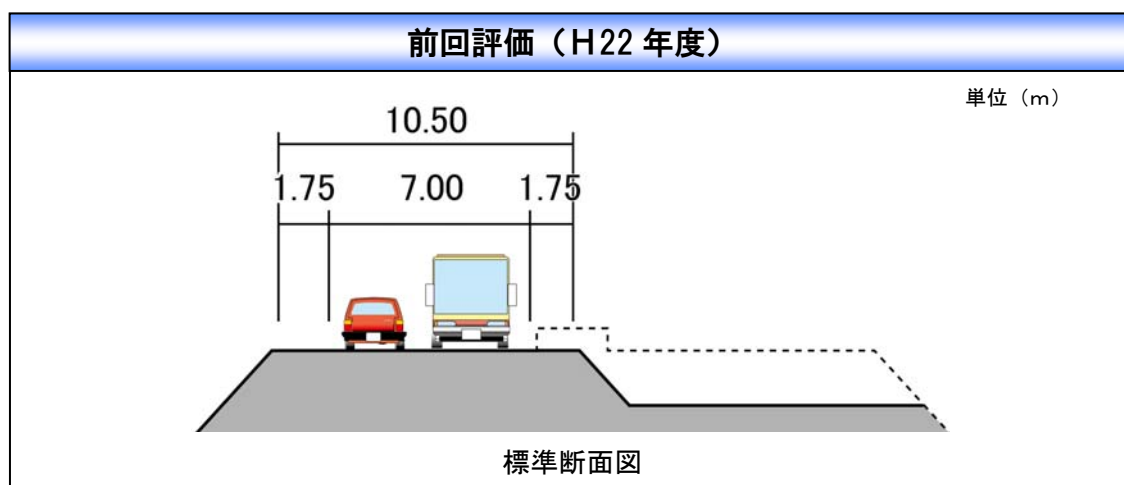
コスト縮減：約－ 1 億円

改 良 費 : 約 63 億円

橋 梁 ・ ト ン ネ ル ・ I C 費 : 約 128 億円

そ の 他 工 事 費 : 約 31 億円

合 計 : 約 222 億円(4車線整備の所要額)



5. コスト縮減や代替案立案等

○コスト縮減

事業実施にあたっては、新技術・新工法の積極的な活用及び建設副産物対策により、着実なコスト縮減に努める。

○代替案立案等

当該事業では、地形条件、集落等のコントロールポイントや利便性、経済性等を総合的に勘案して計画・整備しており、今後の事業計画における事業手法、施設規模について現在の計画が妥当である。

6. 対応方針（原案）

【 事業継続 】

○唐津伊万里道路は、西九州自動車道の一部を形成する道路であり、九州北西部の広域的な地域間の連携を図り、地域活性化や物流の効率化に大きく寄与するとともに、防災機能・安全性向上などを確保する事業である。

○費用対効果についても十分高い事業である。

○事業進捗率は、事業費ベースで約 59%[約 517 億円/約 877 億円](平成 24 年度末)であり、そのうち用地進捗率は約 95%[約 121 億円/約 128 億円]となっている。

○なお、唐津市・伊万里市が地元協議の連絡調整を行うなど、地元自治体等からも支援を頂いており、今後の円滑な事業執行が可能である。

○よって、当該事業の完成に向けて事業を継続することとしたい。

卷 末 資 料

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	西九州自動車道 国道497号 唐津伊万里道路
事業主体	九州地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性 ■ 便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比（B／C）＝1.6（経済的純現在価値（B－C）＝620億円、経済的内部収益率（EIRR）＝6.5%） 残事業：費用便益比（B／C）＝4.9（経済的純現在価値（B－C）＝1,013億円、経済的内部収益率（EIRR）＝31%）

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力 内海なまどり アイの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間b（当該区間/並行区間）について：国道202号並行現道区間（唐津市北波多～伊万里市大坪町） 当該区間等の渋滞損失時間（現状）：26万人・時間/年（国道202号） 当該区間等の渋滞損失削減率：8割削減（国道202号）
	□ 現道等における渋滞時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
	□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の踏切道の改善が期待される	
	■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	高速直行バス「いまり号（伊万里～唐津～福岡）」の利便性が向上（1日当たり17便）
	□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
物流効率化の支援	□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	重要港湾である伊万里港から高速ICへのアクセス向上が見込まれる （伊万里港七ツ島地区⇨最寄り高速IC [残事業]約10分短縮 [整備前（北波多IC）20分⇨整備後（谷口IC）10分]） [全事業]約20分短縮 [整備前（唐津IC）30分⇨整備後（谷口IC）10分]）
	■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	伊万里市の「伊万里製」や「佐賀牛（伊万里産）」の農産品ブランドの流通を支援 （伊万里市⇨福岡IC [残事業]約9分短縮 [整備前（北波多IC利用）77分⇨整備後（伊万里東IC利用）68分]） [全事業]約13分短縮 [整備前（唐津IC利用）81分⇨整備後（伊万里東IC利用）68分]）
	□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	

1. 活力	都市の再生	国土・地域ネットワークの構築	☐ 都市再生プロジェクトを支援する事業である		
			☐ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する		
			☐ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり		
			☐ 中心市街地内で行う事業である		
			☐ 幹線都市計画道路路網密度が1.5km/km ² 以下である市街地内での事業である		
			☐ D10区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路路網密度が向上する		
			☐ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発（300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上）への連絡道路となる		
			☐ 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り		
			☐ 地域高規格道路の位置づけあり		
			☐ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する		
			■ 当該路線が隣接した日常生活動圏中心都市間を最短时间内で連絡する路線を構成する		伊万里市⇒唐津市 （全事業・残事業） 約7分短縮 [整備前42分⇒整備後35分]：伊万里市立花町～唐津市西城内
			☐ 現道等における交通不能区間を解消する		
			☐ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する		
			☐ 日常生活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる		
			☐ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する		
			■ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する		毎年100万人を集める大規模イベントである有田陶器市（有田町）への福岡・本州方面からのアクセス向上が見込まれる
			■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される		年間観光客数が100万人を超える唐津市や伊万里市へのアクセス向上が見込まれる
2. 暮らし	個性ある地域の形成	歩行者・自転車のための生活空間の形成	☐ 特別立法に基づく事業である		
			☐ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
			☐ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である		
			☐ 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる		
			☐ バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される		
			☐ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り		
			☐ 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する		
	安全で安心できる暮らしの確保		■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる		伊万里市⇒唐津赤十字病院 （全事業・残事業） 約1分短縮 [整備前44分⇒整備後37分]

3. 安全	安全な生活環境の確保	☐ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる ☐ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通字路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通字路である場合は半量、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭い区間に歩道が設置される ☐ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する ☒ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地域対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり ☒ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する ☐ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A路線としての位置づけがある場合） ☐ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは築替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される ☐ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する ☐ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する ☐ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する ☐ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	国道202号：佐賀県地域防災計画において、第1次緊急輸送道路に位置づけられている 代替する緊急輸送道路：国道202号 代替する区間：唐津市養母田鬼塚～伊万里市南波多町府招
	災害への備え		
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO₂排出量 ● 現道等における自動車からのNO_x排出削減率 ● 現道等における自動車からのSPM排出削減率 ☐ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある ☐ その他、環境や景観上の効果が期待される	CO₂排出削減量：1,162,686t-CO₂/年（残事業） 1,164,631t-CO₂/年（全事業） 評価対象区間（現道等）：国道202号並行現道区間（唐津市和多田～伊万里市大津町） 排出削減量：45.2t-NO_x/年、排出削減率：約9割削減（残事業） 排出削減量：51.2t-NO_x/年、排出削減率：約9割削減（全事業） 評価対象区間（現道等）：国道202号並行現道区間（唐津市和多田～伊万里市大津町） 排出削減量：2.6t-SPM/年、排出削減率：約9割削減（残事業） 排出削減量：2.9t-SPM/年、排出削減率：約9割削減（全事業）
	生活環境の改善・保全		
5. その他	他のプロジェクトとの関係	☐ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている ☐ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり ☐ 他機関との連携プログラムに位置づけられている ☐ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が認められる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
国道497号	唐津伊万里道路	18.1 km	高規格Ｂ	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
18,700～23,700	4	九州地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	平成25年度		
単純合計	861億円	160億円	1,021億円
うち残事業分	305億円	110億円	415億円
基準年における 現在価値（Ｃ）	900億円	66億円	967億円
うち残事業分	248億円	41億円	289億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成25年度			
供 用 年	平成24年度			
単年便益 (初年便益)	5.6億円	1.1億円	0.62億円	7.3億円
基準年における 現在価値（Ｂ）	1,234億円	221億円	131億円	1,587億円
うち残事業分	1,014億円	180億円	108億円	1,303億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	1.6
経済的純現在価値（事業全体）	620億円
経済的内部収益率（事業全体）	6.5%
費用便益比（残事業）	4.5
経済的純現在価値（残事業）	1,013億円
経済的内部収益率（残事業）	31%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析（残事業を対象）

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	18,700～23,700	±10%	1.5 ～ 1.8
事業費	861億円	±10%	1.6 ～ 1.7
事業期間	31年	±20%	1.5 ～ 1.7

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	18,700～23,700	±10%	4.1 ～ 4.9
事業費	305億円	±10%	4.1 ～ 4.9
事業期間	9年	±20%	4.1 ～ 4.7

交通状況の変化

様式－3①

事業名：国道497号 唐津伊万里道路

(推計時点 H42年) (事業全体)

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 唐津伊万里道路 【事業中区間】 10.1km		交通量	[台/日]	0.00	22,700
		走行時間	[分]	0.00	7.6
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	32
①新設・改築道路 唐津伊万里道路 【供用区間】 8.0km		交通量	[台/日]	0.00	20,600
		走行時間	[分]	0.00	6.0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	23
②主な周 辺道路	現道(国道 202号) : 17.6km	交通量	[台/日]	17,000	4,800
		走行時間	[分]	27	24
		走行時間費用	[億円/年]	82	20
	国道204号 : 31.5km	交通量	[台/日]	4,300	3,700
		走行時間	[分]	48	48
		走行時間費用	[億円/年]	34	29
	(主)相知 山内線 : 41.5km	交通量	[台/日]	5,300	3,100
		走行時間	[分]	78	74
		走行時間費用	[億円/年]	76	40
	国道498号 : 35.3km	交通量	[台/日]	4,800	4,300
		走行時間	[分]	58	58
		走行時間費用	[億円/年]	48	43
	九州横断 道 : 56.1km	交通量	[台/日]	25,600	24,100
		走行時間	[分]	34	34
		走行時間費用	[億円/年]	162	152
③その他道路合計 : 3,606.3km		走行時間費用	[億円/年]	7,662	7,652

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 3,806.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	8,065	7,991	74

事業名：国道497号 唐津伊万里道路



交通状況の変化

様式－3①

事業名：国道497号 唐津伊万里道路

(推計時点 H42年) (残事業)

				整備なし (A)	整備あり (B)
①新設・改築道路 唐津伊万里道路 【事業中区間】 10.1km		交通量	[台/日]	0.00	22,700
		走行時間	[分]	0.00	7.6
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	32
①新設・改築道路 唐津伊万里道路 【供用区間】 8.0km		交通量	[台/日]	7,300	20,600
		走行時間	[分]	6.9	6.0
		走行時間費用	[億円/年]	9.5	23
②主な周 辺道路	現道(国道 202号) : 17.6km	交通量	[台/日]	15,500	4,800
		走行時間	[分]	27	24
		走行時間費用	[億円/年]	76	20
	国道204号 : 31.5km	交通量	[台/日]	4,300	3,700
		走行時間	[分]	48	48
		走行時間費用	[億円/年]	34	29
	(主)相知 山内線 : 41.5km	交通量	[台/日]	4,700	3,100
		走行時間	[分]	77	74
		走行時間費用	[億円/年]	66	40
	国道498号 : 35.3km	交通量	[台/日]	4,700	4,300
		走行時間	[分]	58	58
		走行時間費用	[億円/年]	48	43
	九州横断 道 : 56.1km	交通量	[台/日]	25,600	24,100
		走行時間	[分]	34	34
		走行時間費用	[億円/年]	162	152
③その他道路合計 : 3,606.3km		走行時間費用	[億円/年]	7,658	7,652

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 3,806.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	8,053	7,991	62

事業名：国道497号 唐津伊万里道路



費用便益分析の条件

事業名：国道497号 唐津伊万里道路

(2)

項目		チェック欄		
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	☒		
	その他	☐		
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間		
	社会的割引率	4%		
	基準年次	平成25年		
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☐ ()	
		複数時点での推計	☒ (H17・H42)	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	☒	
		整備の有無のいずれかのみ推計	☐ 有 ☐ 無	
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	☒ (H17センサス)	
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	☐	
		その他()	☐	
	開発交通量の考慮	無	☒	
		有	☐	
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	() 台トリップ/日
	配分交通量の推計手法	Q－V式を用いた配分	☐	
		転換率式を用いた配分	☐	
		Q－V式と転換率式の併用による配分	☒	
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	☐	
		簡易手法	☐	
		簡易手法の 採択理由	小規模事業である	☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない	☐
			その他()	
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)				
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	☒		
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax～Qmin)以上の路線、交通容量程度の路線などが混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。			
	最終配分の速度	☐		
	採用理由を記載			
	その他()	☐		

(3)

道路-6-43

(4)

4. その他

費用の現在価値算定表

箇所名：国道497号 唐津伊万里道路(事業全体)					維持管理費の単価の算出(消費税相当額含む)		
					単価(億円)	延長(km)	単価(億円)
					0.21	18.1	3.7
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-20年目	H 4	2.2788	110.6	0.97	1.84		
-19年目	H 5	2.1911	110.9	1.05	1.91		
-18年目	H 6	2.1068	110.8	3.55	6.21		
-17年目	H 7	2.0258	109.9	1.61	2.73		
-16年目	H 8	1.9479	109.5	1.35	2.22		
-15年目	H 9	1.8730	110.4	2.22	3.47		
-14年目	H 10	1.8009	109.9	3.45	5.20		
-13年目	H 11	1.7317	108.4	12.14	17.86		
-12年目	H 12	1.6651	107.2	15.14	21.66		
-11年目	H 13	1.6010	105.7	14.27	19.91		
-10年目	H 14	1.5395	103.8	12.97	17.72		
-9年目	H 15	1.4802	102.3	17.25	22.98		
-8年目	H 16	1.4233	101.0	26.91	34.93		
-7年目	H 17	1.3686	99.6	36.16	45.76		
-6年目	H 18	1.3159	98.7	58.35	71.65		
-5年目	H 19	1.2653	97.6	58.17	69.46		
-4年目	H 20	1.2167	96.8	56.63	65.55		
-3年目	H 21	1.1699	95.6	59.17	66.69		
-2年目	H 22	1.1249	93.7	52.61	58.17		
-1年目	H 23	1.0816	92.1	46.39	50.17		
供用開始年次	H 24	1.0400	92.1	33.55	34.89	0.55	0.57
1年目	H 25	1.0000	92.1	42.17	42.17	1.15	1.15
2年目	H 26	0.9615	92.1	44.05	42.35	1.15	1.11
3年目	H 27	0.9246	92.1	28.57	26.42	1.87	1.73
4年目	H 28	0.8890	92.1	19.05	16.93	1.87	1.66
5年目	H 29	0.8548	92.1	1.69	1.44	1.87	1.60
6年目	H 30	0.8219	92.1	42.29	34.75	2.56	2.11
7年目	H 31	0.7903	92.1	42.29	33.42	2.56	2.02
8年目	H 32	0.7599	92.1	42.29	32.13	2.56	1.95
9年目	H 33	0.7307	92.1	42.29	30.90	2.56	1.87
10年目	H 34	0.7026	92.1	42.22	29.66	2.56	1.80
11年目	H 35	0.6756	92.1			3.55	2.40
12年目	H 36	0.6496	92.1			3.55	2.31
13年目	H 37	0.6246	92.1			3.55	2.22
14年目	H 38	0.6006	92.1			3.55	2.13
15年目	H 39	0.5775	92.1			3.55	2.05
16年目	H 40	0.5553	92.1			3.55	1.97
17年目	H 41	0.5339	92.1			3.55	1.90
18年目	H 42	0.5134	92.1			3.55	1.82
19年目	H 43	0.4936	92.1			3.55	1.75
20年目	H 44	0.4746	92.1			3.55	1.69
21年目	H 45	0.4564	92.1			3.55	1.62
22年目	H 46	0.4388	92.1			3.55	1.56
23年目	H 47	0.4220	92.1			3.55	1.50
24年目	H 48	0.4057	92.1			3.55	1.44
25年目	H 49	0.3901	92.1			3.55	1.39
26年目	H 50	0.3751	92.1			3.55	1.33
27年目	H 51	0.3607	92.1			3.55	1.28
28年目	H 52	0.3468	92.1			3.55	1.23
29年目	H 53	0.3335	92.1			3.55	1.18
30年目	H 54	0.3207	92.1			3.55	1.14
31年目	H 55	0.3083	92.1			3.55	1.10
32年目	H 56	0.2965	92.1			3.55	1.05
33年目	H 57	0.2851	92.1			3.55	1.01
34年目	H 58	0.2741	92.1			3.55	0.97
35年目	H 59	0.2636	92.1			3.55	0.94
36年目	H 60	0.2534	92.1			3.55	0.90
37年目	H 61	0.2437	92.1			3.55	0.87
38年目	H 62	0.2343	92.1			3.55	0.83
39年目	H 63	0.2253	92.1			3.55	0.80
40年目	H 64	0.2166	92.1			3.55	0.77
41年目	H 65	0.2083	92.1			3.55	0.74
42年目	H 66	0.2003	92.1			3.55	0.71
43年目	H 67	0.1926	92.1			3.55	0.68
44年目	H 68	0.1852	92.1			3.55	0.66
45年目	H 69	0.1780	92.1			3.55	0.63
46年目	H 70	0.1712	92.1			3.55	0.61
47年目	H 71	0.1646	92.1			3.55	0.58
48年目	H 72	0.1583	92.1			3.55	0.56
49年目	H 73	0.1522	92.1	-71.57	-10.89	3.55	0.54
合 計				789.23	900.28	159.81	66.45
単純事業費計				860.80		159.81	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：国道497号 唐津伊万里道路（残事業）					維持管理費の単価単価の算出（消費税相当額含む）		
					単価(億円)	延長(km)	単価(億円)
					0.14	18.1	2.5
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価	現在	単価	現在
-1年目	H 26	0.9615	92.1	44.05	42.35		
供用開始年次	H 27	0.9246	92.1	28.57	26.42	0.72	0.67
1年目	H 28	0.8890	92.1	19.05	16.93	0.72	0.64
2年目	H 29	0.8548	92.1	1.69	1.44	0.72	0.62
3年目	H 30	0.8219	92.1	42.29	34.75	1.42	1.16
4年目	H 31	0.7903	92.1	42.29	33.42	1.42	1.11
5年目	H 32	0.7599	92.1	42.29	32.13	1.42	1.07
6年目	H 33	0.7307	92.1	42.29	30.90	1.42	1.03
7年目	H 34	0.7026	92.1	42.22	29.66	1.42	0.99
8年目	H 35	0.6756	92.1			2.41	1.63
9年目	H 36	0.6496	92.1			2.41	1.57
10年目	H 37	0.6246	92.1			2.41	1.51
11年目	H 38	0.6006	92.1			2.41	1.45
12年目	H 39	0.5775	92.1			2.41	1.39
13年目	H 40	0.5553	92.1			2.41	1.34
14年目	H 41	0.5339	92.1			2.41	1.29
15年目	H 42	0.5134	92.1			2.41	1.24
16年目	H 43	0.4936	92.1			2.41	1.19
17年目	H 44	0.4746	92.1			2.41	1.14
18年目	H 45	0.4564	92.1			2.41	1.10
19年目	H 46	0.4388	92.1			2.41	1.06
20年目	H 47	0.4220	92.1			2.41	1.02
21年目	H 48	0.4057	92.1			2.41	0.98
22年目	H 49	0.3901	92.1			2.41	0.94
23年目	H 50	0.3751	92.1			2.41	0.90
24年目	H 51	0.3607	92.1			2.41	0.87
25年目	H 52	0.3468	92.1			2.41	0.84
26年目	H 53	0.3335	92.1			2.41	0.80
27年目	H 54	0.3207	92.1			2.41	0.77
28年目	H 55	0.3083	92.1			2.41	0.74
29年目	H 56	0.2965	92.1			2.41	0.71
30年目	H 57	0.2851	92.1			2.41	0.69
31年目	H 58	0.2741	92.1			2.41	0.66
32年目	H 59	0.2636	92.1			2.41	0.64
33年目	H 60	0.2534	92.1			2.41	0.61
34年目	H 61	0.2437	92.1			2.41	0.59
35年目	H 62	0.2343	92.1			2.41	0.56
36年目	H 63	0.2253	92.1			2.41	0.54
37年目	H 64	0.2166	92.1			2.41	0.52
38年目	H 65	0.2083	92.1			2.41	0.50
39年目	H 66	0.2003	92.1			2.41	0.48
40年目	H 67	0.1926	92.1			2.41	0.46
41年目	H 68	0.1852	92.1			2.41	0.45
42年目	H 69	0.1780	92.1			2.41	0.43
43年目	H 70	0.1712	92.1			2.41	0.41
44年目	H 71	0.1646	92.1			2.41	0.40
45年目	H 72	0.1583	92.1			2.41	0.38
46年目	H 73	0.1522	92.1			2.41	0.37
47年目	H 74	0.1463	92.1			2.41	0.35
48年目	H 75	0.1407	92.1			2.41	0.34
49年目	H 76	0.1353	92.1	-0.06	-0.01	2.41	0.33
合 計				304.66	248.01	110.42	41.47
単純事業費計				304.72		110.42	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値（割引後の用地費）を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：国道407号 唐津伊万里道路(事業全体)

様式-5

年度 (基準年)	年次	総走行台キロの年次伸び率 (北九州ローカル)				GDP テラ-ワット	割戻率 (A)	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				現在価値 ①×(A)	事故減少便益(億円)				合 計	
		乗用車類		全 車				乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計		現在価値 (A)×②	③	③×(A)	現在価値 (①~③)	割引率4%	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車																	
H25 (基準年)	年次	24	0.99760	0.99182	0.99664	0.99643	92.1	1.0400	3.11	0.97	1.55	5.64	5.86	0.54	0.13	0.40	1.07	1.12	0.62	0.65	7.33	7.63
H25	採用開始年次	25	0.99759	0.99175	0.99663	0.99642	1.0000	92.1	1.0000	6.21	1.90	9.9662	10.76	1.77	0.22	0.56	1.77	1.77	1.02	1.02	13.55	13.55
H26	1年目	26	0.99758	0.99169	0.99662	0.99641	0.9615	92.1	0.9615	6.20	1.88	10.72	10.31	0.98	0.22	0.56	1.76	1.70	1.02	0.98	13.51	12.99
H27	2年目	27	0.99758	0.99162	0.99661	0.99640	0.9246	92.1	0.9246	17.19	4.22	10.13	31.54	3.85	0.61	42.94	7.05	6.52	4.35	4.02	39.70	38.70
H28	3年目	28	0.99757	0.99155	0.99660	0.99638	0.8890	92.1	0.8890	17.15	4.18	10.09	31.43	3.84	0.60	2.58	7.02	6.25	4.34	3.86	42.79	38.05
H29	4年目	29	0.99757	0.99147	0.99659	0.99637	0.8548	92.1	0.8548	17.11	4.15	10.06	31.31	3.83	0.60	2.57	7.00	5.98	4.32	3.69	42.64	36.44
H30	5年目	30	0.99755	0.99140	0.99656	0.99636	0.8219	92.1	0.8219	25.69	6.77	13.84	46.30	4.13	0.75	3.07	7.95	6.53	4.90	4.03	48.62	44.38
H31	6年目	31	0.99755	0.99133	0.99656	0.99634	0.7903	92.1	0.7903	25.62	6.71	13.80	46.13	4.12	0.74	3.06	7.92	6.26	4.88	3.86	58.94	46.58
H32	7年目	32	0.99811	0.99165	0.99922	0.99708	0.7599	92.1	0.7599	25.56	6.66	13.75	45.96	4.11	0.73	3.05	7.90	6.00	4.86	3.69	58.72	44.62
H33	8年目	33	0.99810	0.99158	0.99922	0.99707	0.7307	92.1	0.7307	25.51	6.60	13.74	45.85	4.10	0.73	3.05	7.88	5.76	4.85	3.54	58.58	42.80
H34	9年目	34	0.99810	0.99151	0.99922	0.99706	0.7026	92.1	0.7026	25.46	6.55	13.73	45.74	4.09	0.72	3.05	7.86	5.52	4.83	3.40	58.43	41.05
H35	10年目	35	0.99810	0.99144	0.99922	0.99705	0.6756	92.1	0.6756	36.33	9.98	20.58	66.90	5.95	1.06	3.99	11.00	7.43	6.50	4.39	84.40	57.01
H36	11年目	36	0.99809	0.99136	0.99922	0.99704	0.6486	92.1	0.6486	36.26	9.89	20.57	66.72	5.94	1.05	3.99	10.98	7.13	6.49	4.21	84.19	54.68
H37	12年目	37	0.99809	0.99129	0.99921	0.99704	0.6246	92.1	0.6246	36.20	9.81	20.55	66.55	5.93	1.05	3.99	10.96	6.84	6.47	4.04	83.98	52.45
H38	13年目	38	0.99809	0.99121	0.99921	0.99703	0.6006	92.1	0.6006	36.13	9.72	20.53	66.38	5.92	1.04	3.98	10.93	6.57	6.45	3.87	83.76	50.31
H39	14年目	39	0.99808	0.99113	0.99921	0.99702	0.5775	92.1	0.5775	35.06	9.64	20.52	66.21	5.90	1.03	3.98	10.91	6.30	6.43	3.71	83.55	48.25
H40	15年目	40	0.99808	0.99105	0.99921	0.99701	0.5553	92.1	0.5553	35.99	9.55	20.50	66.04	5.89	1.02	3.98	10.89	6.05	6.41	3.56	83.34	46.28
H41	16年目	41	0.99808	0.99097	0.99921	0.99700	0.5339	92.1	0.5339	35.92	9.47	20.49	65.87	5.88	1.01	3.97	10.86	5.80	6.39	3.41	83.12	44.38
H42	17年目	42	0.99338	0.99360	1.00074	0.99416	0.4936	92.1	0.4936	40.95	10.19	22.83	73.97	7.38	1.19	4.81	13.38	6.87	8.02	4.12	95.37	48.97
H43	18年目	43	0.99333	0.99356	1.00074	0.99412	0.4746	92.1	0.4746	40.68	10.12	22.85	73.65	7.33	1.18	4.81	13.33	6.58	7.97	3.94	94.95	46.87
H44	19年目	44	0.99329	0.99352	1.00074	0.99412	0.4564	92.1	0.4564	40.41	10.06	22.86	73.33	7.28	1.17	4.82	13.27	6.30	7.93	3.76	94.53	44.86
H45	20年目	45	0.99324	0.99348	1.00074	0.99409	0.4388	92.1	0.4388	40.14	9.99	22.88	73.01	7.23	1.17	4.82	13.22	6.03	7.88	3.60	94.11	42.95
H46	21年目	46	0.99320	0.99343	1.00074	0.99406	0.4220	92.1	0.4220	39.87	9.93	22.90	72.69	7.18	1.16	4.82	13.17	5.78	7.83	3.44	93.69	41.12
H47	22年目	47	0.99315	0.99339	1.00074	0.99402	0.4057	92.1	0.4057	39.59	9.86	22.91	72.37	7.14	1.15	4.83	13.12	5.53	7.79	3.29	93.28	39.36
H48	23年目	48	0.99310	0.99335	1.00074	0.99398	0.4057	92.1	0.4057	39.32	9.80	22.93	72.05	7.09	1.14	4.83	13.06	5.30	7.74	3.14	92.86	37.67
H49	24年目	49	0.99305	0.99330	1.00074	0.99395	0.3901	92.1	0.3901	39.05	9.73	22.95	71.73	7.04	1.14	4.84	13.01	5.08	7.69	3.00	92.44	36.06
H50	25年目	50	0.99301	0.99326	1.00074	0.99391	0.3751	92.1	0.3751	38.78	9.67	22.97	71.41	6.99	1.13	4.84	12.96	4.86	7.65	2.87	92.02	34.52
H51	26年目	51	0.99296	0.99321	1.00074	0.99387	0.3607	92.1	0.3607	38.51	9.60	22.98	71.09	6.94	1.12	4.84	12.90	4.65	7.60	2.74	91.60	33.03
H52	27年目	52	0.99291	0.99316	1.00074	0.99384	0.3468	92.1	0.3468	38.24	9.54	23.00	70.78	6.89	1.11	4.85	12.85	4.46	7.55	2.62	91.18	31.62
H53	28年目	53	0.99286	0.99312	1.00074	0.99380	0.3335	92.1	0.3335	37.97	9.47	23.02	70.46	6.84	1.11	4.85	12.80	4.27	7.51	2.50	90.76	30.27
H54	29年目	54	0.99280	0.99307	1.00074	0.99376	0.3207	92.1	0.3207	37.70	9.41	23.03	70.14	6.79	1.10	4.85	12.75	4.09	7.46	2.39	90.34	28.97
H55	30年目	55	0.99275	0.99302	1.00074	0.99372	0.3083	92.1	0.3083	37.42	9.34	23.05	69.82	6.74	1.09	4.86	12.69	3.91	7.41	2.29	89.92	27.72
H56	31年目	56	0.99270	0.99297	1.00074	0.99368	0.2965	92.1	0.2965	37.15	9.28	23.07	69.50	6.70	1.08	4.86	12.64	3.75	7.37	2.18	89.51	26.54
H57	32年目	57	0.99265	0.99292	1.00074	0.99364	0.2851	92.1	0.2851	36.88	9.21	23.08	69.18	6.65	1.08	4.86	12.59	3.59	7.32	2.09	89.09	25.40
H58	33年目	58	0.99259	0.99287	1.00073	0.99360	0.2741	92.1	0.2741	36.61	9.15	23.10	68.86	6.60	1.07	4.87	12.53	3.44	7.27	1.99	88.67	24.30
H59	34年目	59	0.99254	0.99282	1.00073	0.99356	0.2636	92.1	0.2636	36.34	9.08	23.12	68.54	6.55	1.06	4.87	12.48	3.29	7.23	1.91	88.25	23.27
H60	35年目	60	0.99248	0.99277	1.00073	0.99352	0.2534	92.1	0.2534	36.07	9.02	23.14	68.22	6.50	1.05	4.87	12.43	3.15	7.18	1.82	87.83	22.26
H61	36年目	61	0.99242	0.99272	1.00073	0.99347	0.2437	92.1	0.2437	35.80	8.95	23.15	67.90	6.45	1.05	4.88	12.37	3.02	7.14	1.74	87.41	21.31
H62	37年目	62	0.99236	0.99266	1.00073	0.99343	0.2343	92.1	0.2343	35.53	8.89	23.17	67.58	6.40	1.04	4.88	12.32	2.89	7.09	1.66	86.99	20.38
H63	38年目	63	0.99231	0.99261	1.00073	0.99339	0.2253	92.1	0.2253	35.25	8.82	23.19	67.26	6.35	1.03	4.89	12.27	2.76	7.04	1.59	86.57	19.50
H64	39年目	64	0.99225	0.99255	1.00073	0.99334	0.2166	92.1	0.2166	34.98	8.76	23.20	66.94	6.30	1.02	4.89	12.22	2.65	7.00	1.52	86.15	18.67
H65	40年目	65	0.99219	0.99250	1.00073	0.99330	0.2083	92.1	0.2083	34.71	8.69	23.22	66.62	6.26	1.02	4.89	12.16	2.53	6.95	1.45	85.74	17.86
H66	41年目	66	0.99212	0.99244	1.00073	0.99325	0.2003	92.1	0.2003	34.44	8.63	23.24	66.30	6.21	1.01	4.90	12.11	2.43	6.90	1.38	85.32	17.09
H67	42年目	67	0.99206	0.99238	1.00073	0.99321	0.1926	92.1	0.1926	34.17	8.56	23.25	65.98	6.16	1.00	4.90	12.06	2.32	6.86	1.32	84.90	16.35
H68	43年目	68	0.99200	0.99232	1.00073	0.99316	0.1852	92.1	0.1852	33.90	8.49	23.27	65.66	6.11	0.99	4.90	12.00	2.22	6.81	1.26	84.48	15.48
H69	44年目	69	0.99193	0.99227	1.00073	0.99312	0.1780	92.1	0.1780	33.63	8.43	23.29	65.35	6.06	0.98	4.91	11.95	2.13	6.76	1.20	84.06	14.96
H70	45年目	70	0.99187	0.99220	1.00073	0.99307	0.1712	92.1	0.1712	33.36	8.36	23.31	65.03	6.01	0.98	4.91	11.90	2.04	6.72	1.15	83.64	14.32
H71	46年目	71	0.99180	0.99214	1.00073	0.99302	0.1646	92.1	0.1646	33.08	8.30	23.32	64.71	5.96	0.97	4.91	11.85	1.95	6.67	1.10		

便益の現在価値算定表

箇所名：国道497号 唐津伊万里道路(残事業)

様式-5

年次 (基準年)	総走行台キロの年次伸び率 (北九州ブロック)					GDP テラレタ	割戻率 (A)	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				現在価値 (A)×②		事故減少便益(億円) ③×(A)	合 計 (億円)		
	年度 H25	乗用車・小型貨物・普通貨物・全 車						乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計 (1)×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計 (A)×②	現在価値 (A)×③	割引率%				
		乗用車	小型貨物	普通貨物	全 車																
供用開始年次	H 27	0.99758	0.99162	0.99661	0.99640	92.1	0.9246	10.64	2.38	7.01	20.03	18.52	2.71	0.38	1.90	4.99	4.61	3.29	3.04	28.31	26.17
1年目	H 28	0.99757	0.99155	0.99660	0.99638	92.1	0.8890	10.62	2.36	6.99	19.97	17.75	2.71	0.37	1.89	4.97	4.42	3.28	2.92	28.22	25.09
2年目	H 29	0.99757	0.99147	0.99659	0.99637	92.1	0.8548	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
3年目	H 30	0.99756	0.99140	0.99657	0.99636	92.1	0.8219	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
4年目	H 31	0.99755	0.99133	0.99656	0.99634	92.1	0.7903	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
5年目	H 32	0.99811	0.99165	0.99922	0.99708	92.1	0.7599	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
6年目	H 33	0.99810	0.99158	0.99922	0.99707	92.1	0.7307	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
7年目	H 34	0.99810	0.99151	0.99922	0.99706	92.1	0.7026	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
8年目	H 35	0.99810	0.99144	0.99922	0.99705	92.1	0.6756	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
9年目	H 36	0.99809	0.99136	0.99921	0.99704	92.1	0.6496	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
10年目	H 37	0.99809	0.99129	0.99921	0.99703	92.1	0.6246	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
11年目	H 38	0.99809	0.99121	0.99921	0.99703	92.1	0.6006	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
12年目	H 39	0.99808	0.99113	0.99921	0.99702	92.1	0.5775	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
13年目	H 40	0.99808	0.99105	0.99921	0.99701	92.1	0.5553	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
14年目	H 41	0.99808	0.99097	0.99921	0.99700	92.1	0.5339	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
15年目	H 42	0.99838	0.99360	0.99660	0.99640	92.1	0.5134	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
16年目	H 43	0.99333	0.99356	1.00074	0.99416	92.1	0.4936	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
17年目	H 44	0.99329	0.99352	1.00074	0.99412	92.1	0.4746	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
18年目	H 45	0.99324	0.99348	1.00074	0.99409	92.1	0.4564	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
19年目	H 46	0.99320	0.99343	1.00074	0.99406	92.1	0.4388	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
20年目	H 47	0.99315	0.99339	1.00074	0.99402	92.1	0.4220	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
21年目	H 48	0.99310	0.99335	1.00074	0.99398	92.1	0.4074	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
22年目	H 49	0.99305	0.99330	1.00074	0.99395	92.1	0.3901	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
23年目	H 50	0.99301	0.99326	1.00074	0.99391	92.1	0.3751	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
24年目	H 51	0.99296	0.99321	1.00074	0.99387	92.1	0.3607	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
25年目	H 52	0.99291	0.99316	1.00074	0.99384	92.1	0.3468	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
26年目	H 53	0.99286	0.99312	1.00074	0.99380	92.1	0.3335	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
27年目	H 54	0.99280	0.99307	1.00074	0.99376	92.1	0.3207	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
28年目	H 55	0.99275	0.99302	1.00074	0.99372	92.1	0.3083	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
29年目	H 56	0.99270	0.99297	1.00074	0.99368	92.1	0.2965	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
30年目	H 57	0.99265	0.99292	1.00074	0.99364	92.1	0.2851	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
31年目	H 58	0.99259	0.99287	1.00073	0.99360	92.1	0.2741	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
32年目	H 59	0.99254	0.99282	1.00073	0.99356	92.1	0.2636	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
33年目	H 60	0.99248	0.99277	1.00073	0.99352	92.1	0.2534	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
34年目	H 61	0.99242	0.99272	1.00073	0.99347	92.1	0.2437	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
35年目	H 62	0.99236	0.99266	1.00073	0.99343	92.1	0.2343	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
36年目	H 63	0.99231	0.99261	1.00073	0.99339	92.1	0.2253	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
37年目	H 64	0.99225	0.99255	1.00073	0.99334	92.1	0.2166	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
38年目	H 65	0.99219	0.99250	1.00073	0.99330	92.1	0.2083	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
39年目	H 66	0.99212	0.99244	1.00073	0.99325	92.1	0.2003	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
40年目	H 67	0.99206	0.99238	1.00073	0.99321	92.1	0.1926	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
41年目	H 68	0.99200	0.99232	1.00073	0.99316	92.1	0.1852	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
42年目	H 69	0.99193	0.99227	1.00073	0.99312	92.1	0.1780	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
43年目	H 70	0.99187	0.99220	1.00073	0.99307	92.1	0.1712	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
44年目	H 71	0.99180	0.99214	1.00073	0.99302	92.1	0.1646	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
45年目	H 72	0.99173	0.99208	1.00073	0.99297	92.1	0.1583	10.59	2.34	6.96	19.90	17.01	2.70	0.37	1.88	4.96	4.24	3.27	2.79	28.12	24.04
46年目	H 73	0.99166	0.99202	1.00073	0.99299																

全体事業費内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
国道497号	唐津伊万里道路	4	18.1km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
①工事費					61,951		
	改良費				28,978		
		土工	m ³	11,300,000	19,649	切土(5,650,000m ³),盛土(4,077,000m ³),捨土(1,573,000m ³)	
		軟弱地盤改良工	m ³				
		法面工	m ²	690,000	4,797	切土法面、盛土法面、アンカー工等	
		擁壁工	式	1	1,165	重力式擁壁、ブロック積み、補強土壁等	
		管渠工	m	2,220	175		
		函渠工	m	1,130	1,590		
		排水工	m	89,400	1,042		
		中央分離帯工	km	18	286		
		雑工	式	1	274		
	橋梁費			3,326	18,665		
		100m以上	m	2,128	13,146	Me橋 6橋、PC橋 3橋	
		100m未満	m	710	5,076	Me橋 4橋、PC橋 10橋	
		跨道橋	m	488	443	11橋	
	トンネル費			m	1,687	7,559	
		NATM	m	1,687	7,559	2本(上下線)	
		シールド	m				
	IC・JCT費						
		IC	箇所	5		(本線に含む)	
		JCT	箇所				
	舗装費				382,227	4,213	
		車道舗装	m ²	382,227	4,213		
		歩道舗装	m ²				
	付帯施設費				1	2,536	
		交通管理施設工	式	1	2,536	標識工、防護柵工等	
		遮音壁	m				
②用地及補償費				1	12,786		
	用地費			m ²	968,700	7,063	
		宅地	m ²	210,600	4,459		
		田畑	m ²	405,600	2,103		
		山林・原野	m ²	351,100	495		
		その他	m ²	1,400	6		
	補償費			式	1	5,723	
③間接経費			式	1	12,973	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費等	
全体事業費					87,710		

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

残事業費内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
国道497号	唐津伊万里道路	4	18.1km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
①工事費					28,613		
	改良費				9,747		
		土工	m ³	3,041,000	6,006	切土(1,255,000m ³),盛土(1,786,000m ³)	
		軟弱地盤改良工	m ³				
		法面工	m ²	306,300	1,991	切土法面、盛土法面、アンカー工等	
		擁壁工	式	1	440	重力式擁壁、ブロック積み、補強土壁等	
		管渠工	m	801	63		
		函渠工	m	187	280		
		排水工	m	30,008	407		
		中央分離帯工	km	18	286		
		雑工	式	1	274		
	橋梁費			3,326	11,210		
		100m以上	m	2,128	8,173	Me橋 6橋、PC橋 3橋	
		100m未満	m	710	2,784	Me橋 4橋、PC橋 10橋	
		跨道橋	m	488	253	11橋	
	トンネル費			m	1,687	3,748	
		NATM	m	1,687	3,748	2本(上線)	
		シールド	m				
	IC・JCT費						
		IC	箇所	2		(本線に含む)	
		JCT	箇所				
	舗装費			273,892	2,503		
		車道舗装	m ²	273,892	2,503		
		歩道舗装	m ²				
	付帯施設費			1	1,405		
		交通管理施設工	式	1	1,405	標識工、防護柵工等	
		遮音壁	m				
②用地及補償費			1	686			
	用地費			m ²	1,237	6	
		宅地	m ²	188	4		
		田畑	m ²	192	1		
		山林・原野	m ²	857	1		
		その他	m ²				
	補償費	式	1	680			
③間接経費			式	1	2,421	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費等	
全体事業費					31,720		

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

全事業における維持管理費の内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
国道497号	唐津伊万里道路	4	18.1km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	18.1	2,551	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	14,229	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			16,780	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

残事業における維持管理費の内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
国道497号	唐津伊万里道路	4	18.1km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	18.1	1,452	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	10,142	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			11,594	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。